

# 目次

## 集計について

1. 登録数の年次推移
2. 登録数上位 10 部位の年次推移
3. 2023年 部位別登録数
4. 2023年 性別・年齢階級別登録数
5. 2023年 性別・部位別登録数
6. 2023年 鹿児島県内 部位別登録割合
7. 2023年 診断時住所（2次医療圏域別）登録割合
8. 2023年 部位別登録数上位 10 部位 統計

# 集計について

## 1. はじめに

この集計は、国が指定する登録様式（がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 標準登録様式2016年版）に準拠して登録された院内がん登録データを使用して、鹿児島市立病院の、がんの件数や総合ステージ毎の治療件数を示しています。

## 2. 集計対象期間

2023年1月1日～12月31日までの診断症例。

## 3. 集計対象（登録対象）について

「がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 標準登録様式2016年版」に定義される登録対象となる腫瘍の種類に該当するもののうち、外来・入院問わず、鹿児島市立病院において、当該腫瘍に関して初めての、診断および／または治療（経過観察含む）が行われた、がん症例。（1腫瘍1登録）

※他施設で診断や治療後に、当該腫瘍に関して初めて当院を受診した場合も含むため、初発例だけではなく、再発例も含みます。  
同一患者に複数のがん病巣が存在し、それらが臨床的・病理学的に独立した「がん」と診断された場合、多重がんであるとし  
ます。多重がんの判断については、SEER2018準拠ルールに基づいて登録しています。  
登録済みの同じがんについて、再発した場合は登録対象外です。

## 4. 集計値が10件未満の表示について

国立がん研究センター「2023年全国集計報告書」と同様、各集計において集計値が1件以上10件未満の場合は、（1～3）、（4～6）、（7～9）件と表示もしくは集計値を非表示としています。

5. 主な集計項目説明

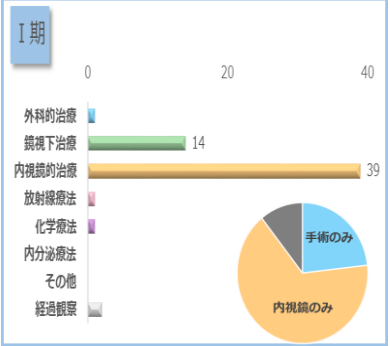
2次医療圏 (診断時住所)	鹿児島保健医療圏	鹿児島市、日置市、いちき串木野市、鹿児島郡（三島村、十島村）
	南薩保健医療圏	枕崎市、指宿市、南さつま市、南九州市
	川薩保健医療圏	薩摩川内市、薩摩郡さつま町
	出水保健医療圏	阿久根市、出水市、出水郡長島町
	始良・伊佐保健医療圏	霧島市、伊佐市、始良市、始良郡湧水町
	曽於保健医療圏	曽於市、志布志市、曽於郡大崎町
	肝属保健医療圏	鹿屋市、垂水市、肝属郡（串良町、錦江町、南大隅町、肝付町）
	熊毛保健医療圏	西之表市、熊毛郡（中種子町、南種子町、屋久島町）
	奄美保健医療圏	奄美市、大島郡（大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町）
来院経路	自主受診	他施設からの当院宛ての紹介状はなく、がんに関して（関連症状含む）自主的に当院を選択して受診した場合。
	他施設紹介	他施設からの当院宛ての紹介状ありで、受診した場合。
	自施設での他疾患経過観察中	当院で他疾患により経過観察中に、がんと診断あるいは疑われた場合。 （慢性疾患で受診中、がんを発見した場合も含む）
	その他	上記に当てはまらないもの（救急搬送、剖検等）。
発見経緯	がん検診・健診等	がん検診、老人健康診査、健康診断、人間ドックの結果により、受診した場合。
	他疾患経過観察	他の疾患で実施された検査等により、偶然発見された場合。
	剖検発見	死体解剖（剖検）で初めて診断された場合。
	その他	上記に当てはまらないもの（自覚症状による受診も含む）。

症例区分	診断のみ	当院で診断したが、治療は他施設へ紹介・依頼した場合。
	自施設診断・自施設治療開始*	当院で診断および初回治療を開始した場合。
	自施設診断・自施設治療継続*	当院で診断後、他施設で初回治療開始。その後、当院で初回治療の一部を実施した場合。
	他施設診断・自施設治療開始*	他施設で診断後、当院で初回治療を開始した場合。
	他施設診断・自施設治療継続*	他施設で診断および初回治療を開始。その後、当院で初回治療の一部を実施した場合。
	初回治療終了後	他施設で初回治療終了後、当院で初回治療に含まれない何らかの治療や経過観察を実施した場合。
	その他	上記に当てはまらないもの。
※「*」の項目は「初回治療開始」症例に該当、「*」の項目は「初回治療継続」症例に該当。		
UICC TNMステージ	<p>UICC（国際対がん連合）の定める病期分類（第8版）に基づき、病期（ステージ*）別に分類。院内がん登録では、「臨床病期（治療前ステージ）」と「病理病期（術後病理学的ステージ）」の分類を登録することとなっている。</p> <p>当集計では、手術施行の場合は術後病理学的ステージを優先し、手術未施行または手術前に化学療法等の他治療を施行した場合や術後病理学的ステージが不明の場合は治療前ステージを優先とする「総合ステージ」を採用している。</p> <p>*ステージ：がんの拡がりを0期～IV期（部位により異なる）のローマ数字で表し、数字が大きくなるほど、がんがより進行していることを示している。</p>	

※より詳細な定義や他集計項目については、  
[「がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 標準登録様式2016年版」](#)をご参照ください。

6. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合の見かた

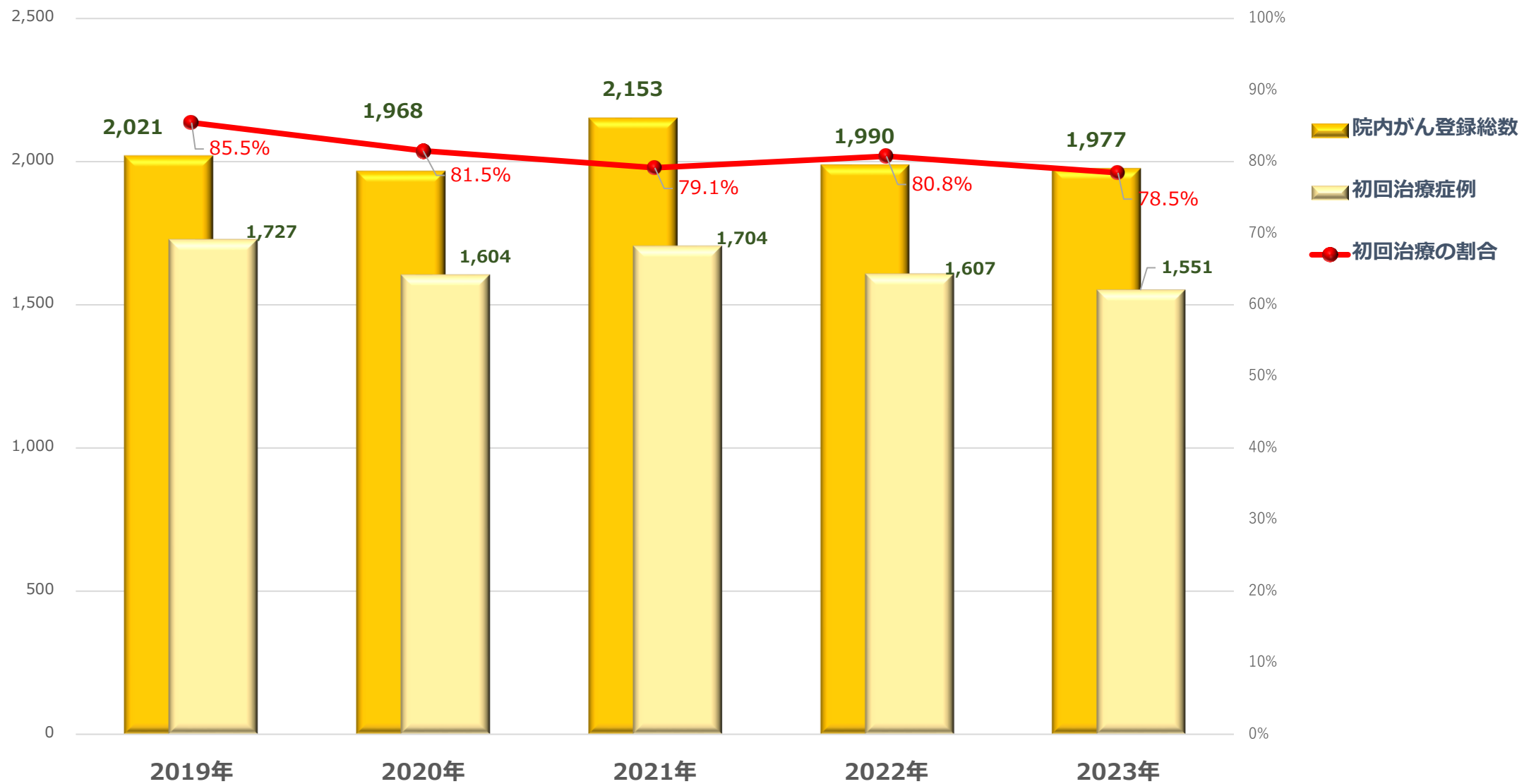
初回治療延べ件数（棒グラフ）	総合ステージ別に初回治療の件数を表しています。 複数の治療を組み合わせで行った場合は、初回治療毎にカウントしています。 （例：外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合は、どちらの項目でもカウント）
初回治療の組み合わせ分類割合（円グラフ）	総合ステージ別に初回治療の組み合わせ分類毎の割合を表しています。 外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合は、「手術/内視鏡+薬物」として集計されます。 各部位の総合ステージ毎の集計で10件以上かつ10%を超える治療の組み合わせのみ円グラフに表示し、それ以外の治療の組み合わせはまとめて表示（ラベルなし）としています。 また、総合ステージ毎の集計で10件未満の場合は、円グラフそのものを表示していません。



■ 初回治療の組み合わせ分類項目説明

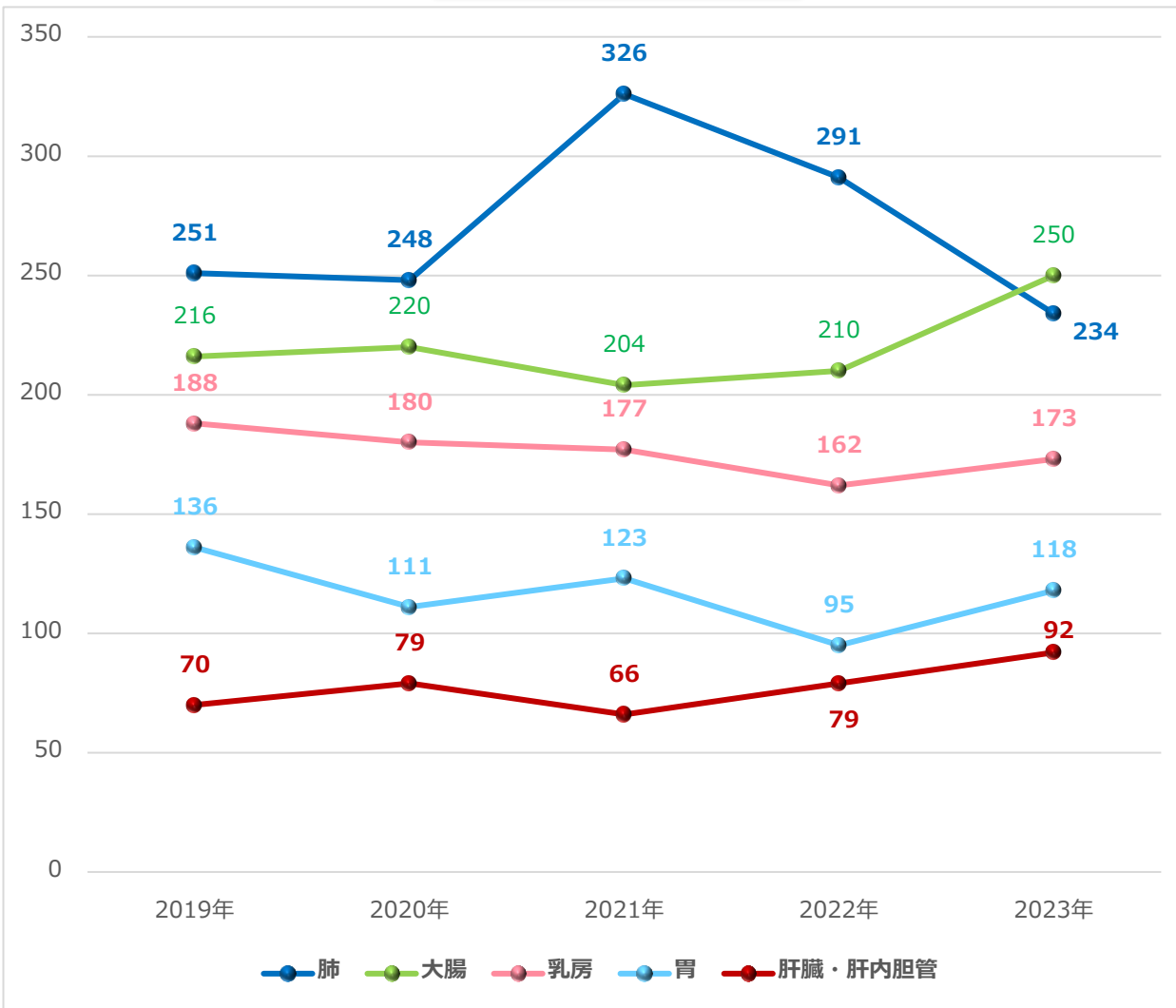
手術のみ	外科的治療または鏡視下治療のみ。	手術/内視鏡+放射線	外科的治療または鏡視下治療または内視鏡的治療+放射線療法。
内視鏡のみ	内視鏡的治療のみ。	手術/内視鏡+薬物	外科的治療または鏡視下治療または内視鏡的治療+化学療法または内分泌療法、外科的治療または鏡視下治療または内視鏡的治療+化学療法+内分泌療法のいずれか。
手術+内視鏡	外科的治療または鏡視下治療+内視鏡的治療。	手術/内視鏡+その他	外科的治療または鏡視下治療または内視鏡的治療+その他の治療。
放射線のみ	放射線療法のみ。	手術/内視鏡+放射線+薬物	外科的治療または鏡視下治療または内視鏡的治療+放射線療法+化学療法または内分泌療法、外科的治療または鏡視下治療または内視鏡的治療+放射線療法+化学療法+内分泌療法のいずれか。
薬物療法のみ	化学療法または内分泌療法のみ。	その他	上記に当てはまらないもの（経過観察のみを除く）。
放射線+薬物	放射線療法+化学療法または内分泌療法、放射線療法+化学療法+内分泌療法 のいずれか。	経過観察	経過観察のみ実施。
薬物+その他	化学療法または内分泌療法+その他の治療、化学療法+内分泌療法+その他の治療 のいずれか。		

# 1. 登録数の年次推移

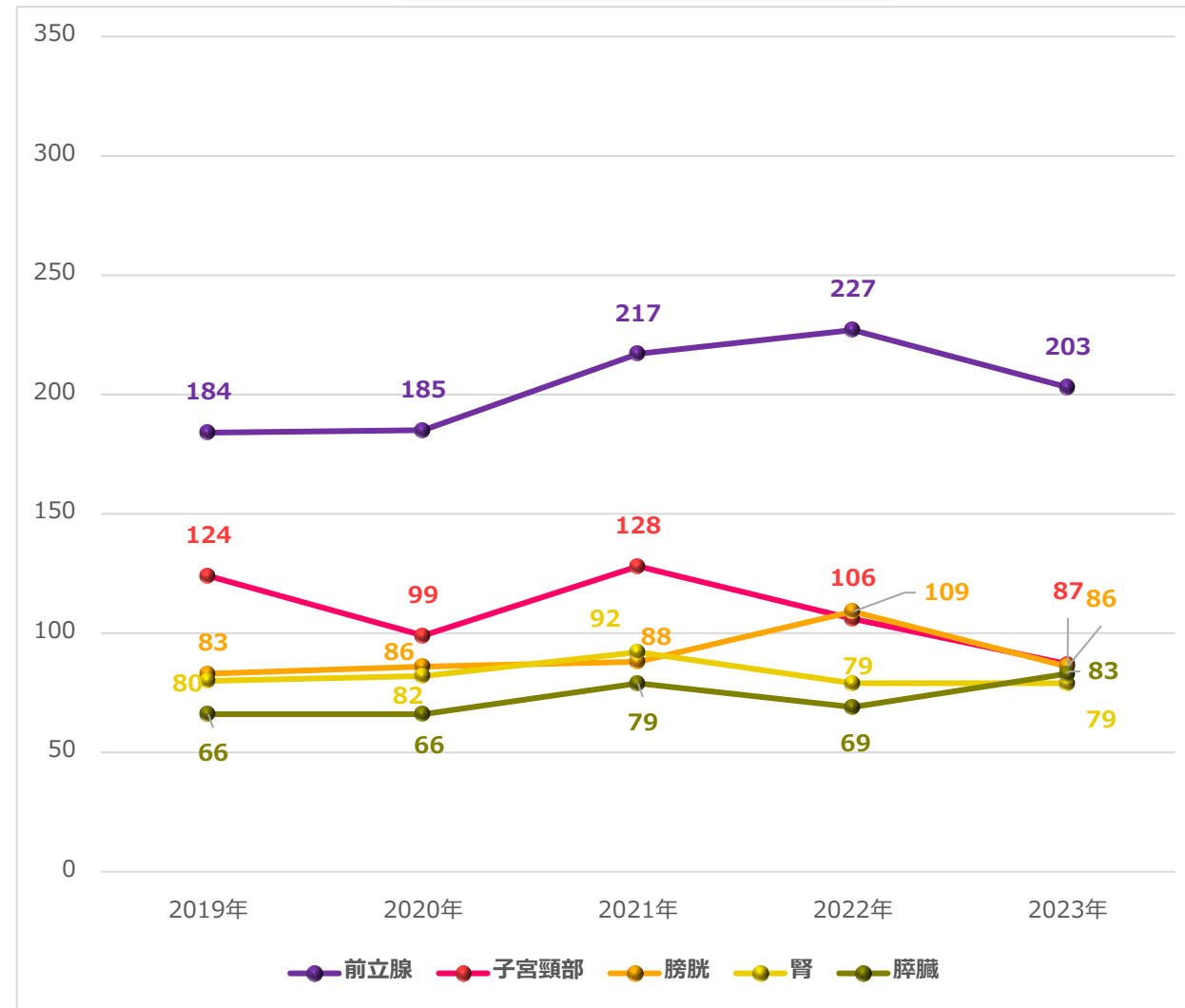


## 2. 登録数上位 10 部位の年次推移

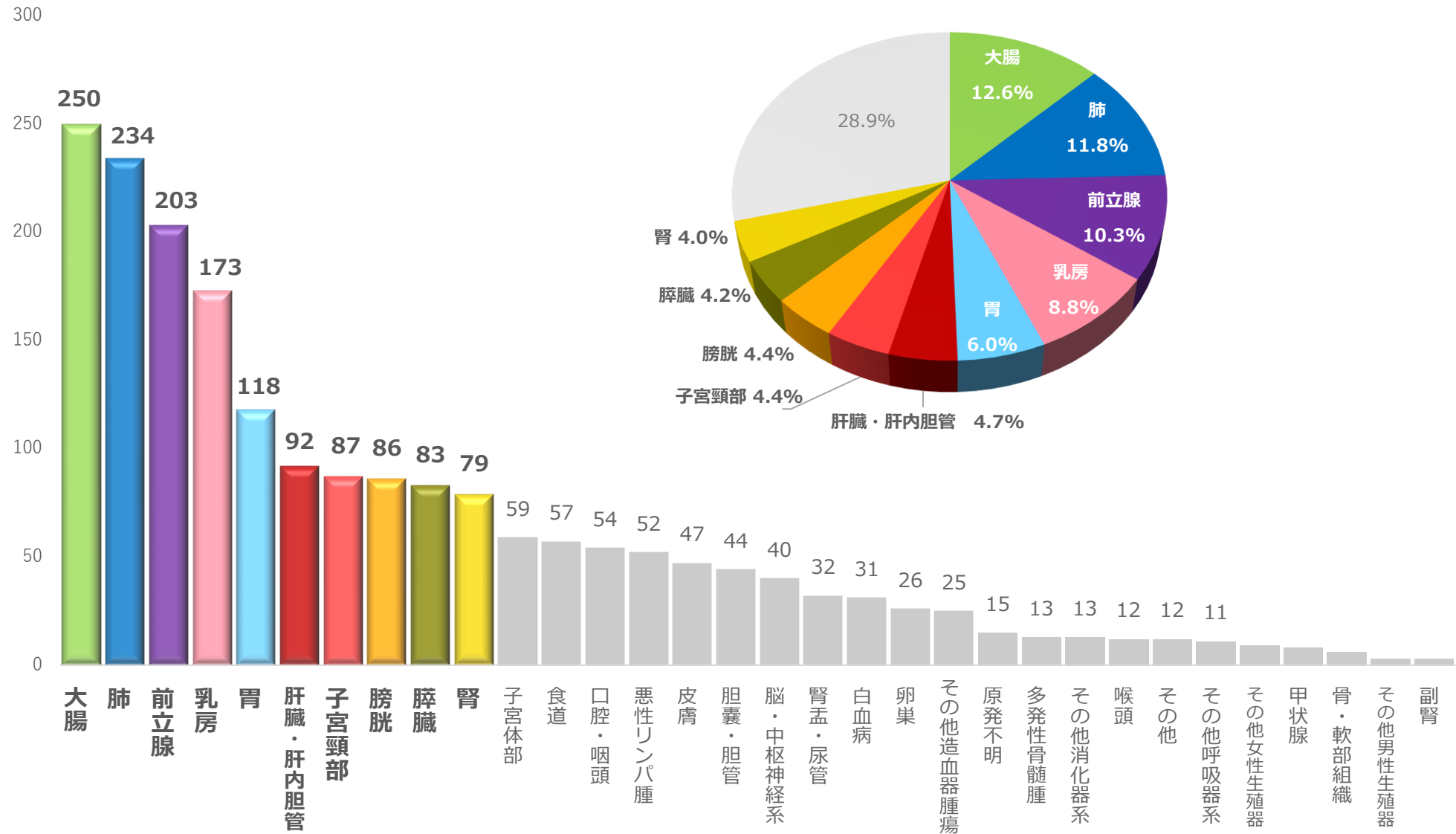
主要 5 部位



主要 5 部位以外

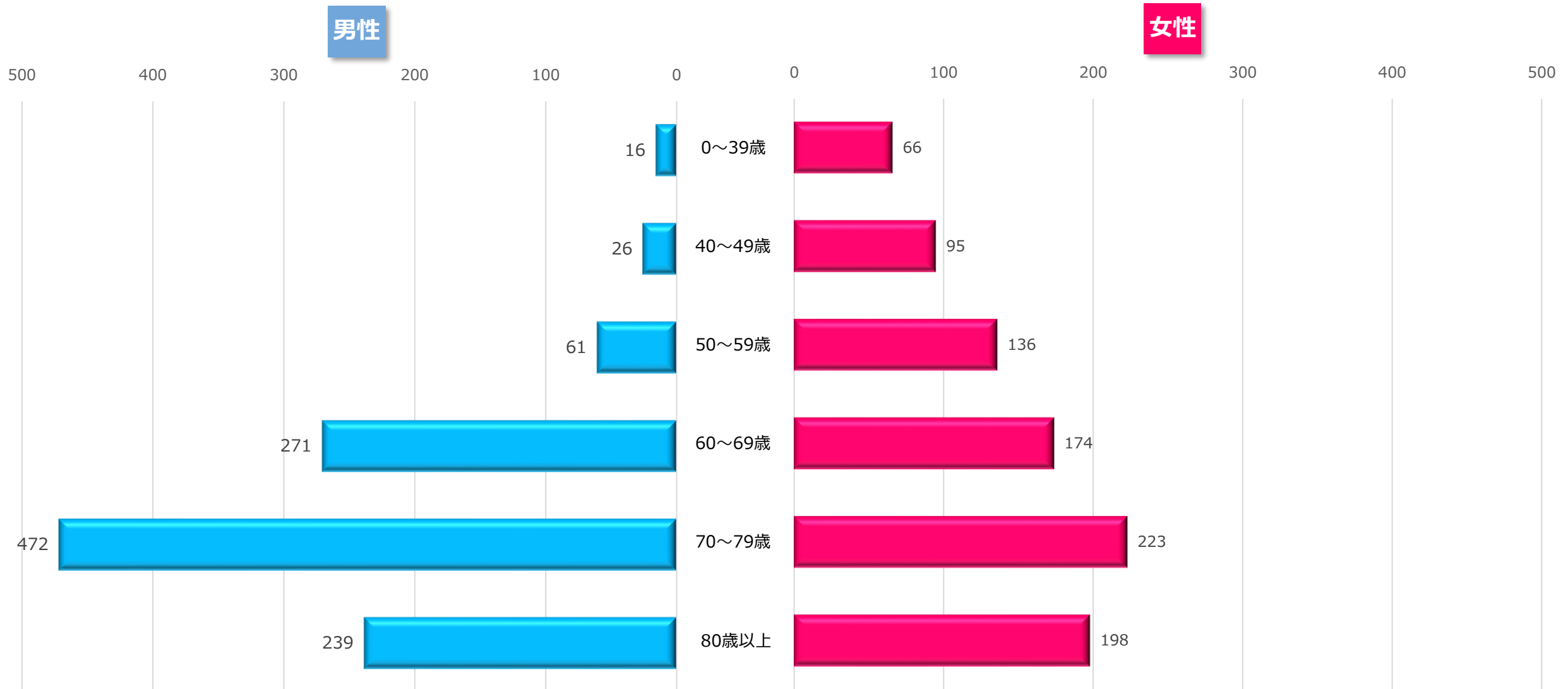


# 3. 2023年 部位別登録数

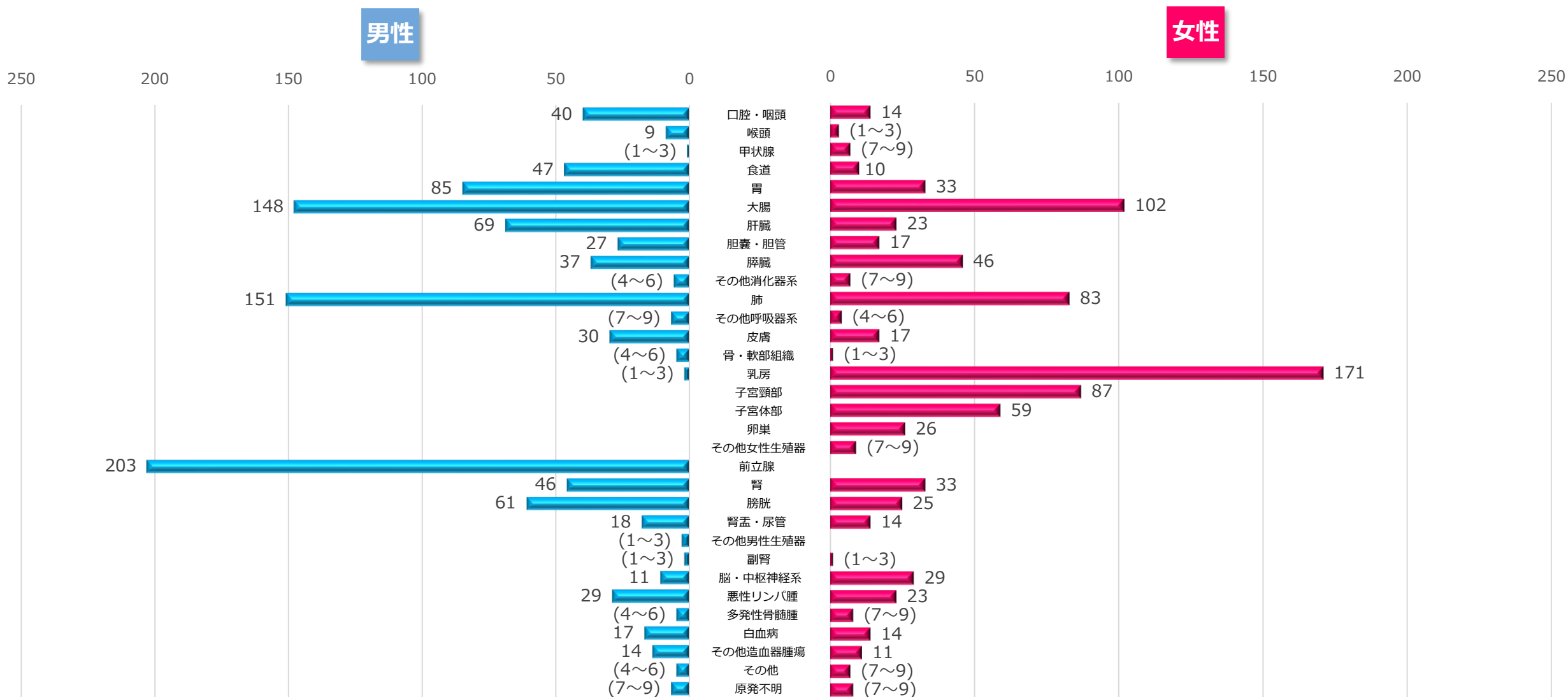




## 4. 2023年 性別・年齢階級別登録数

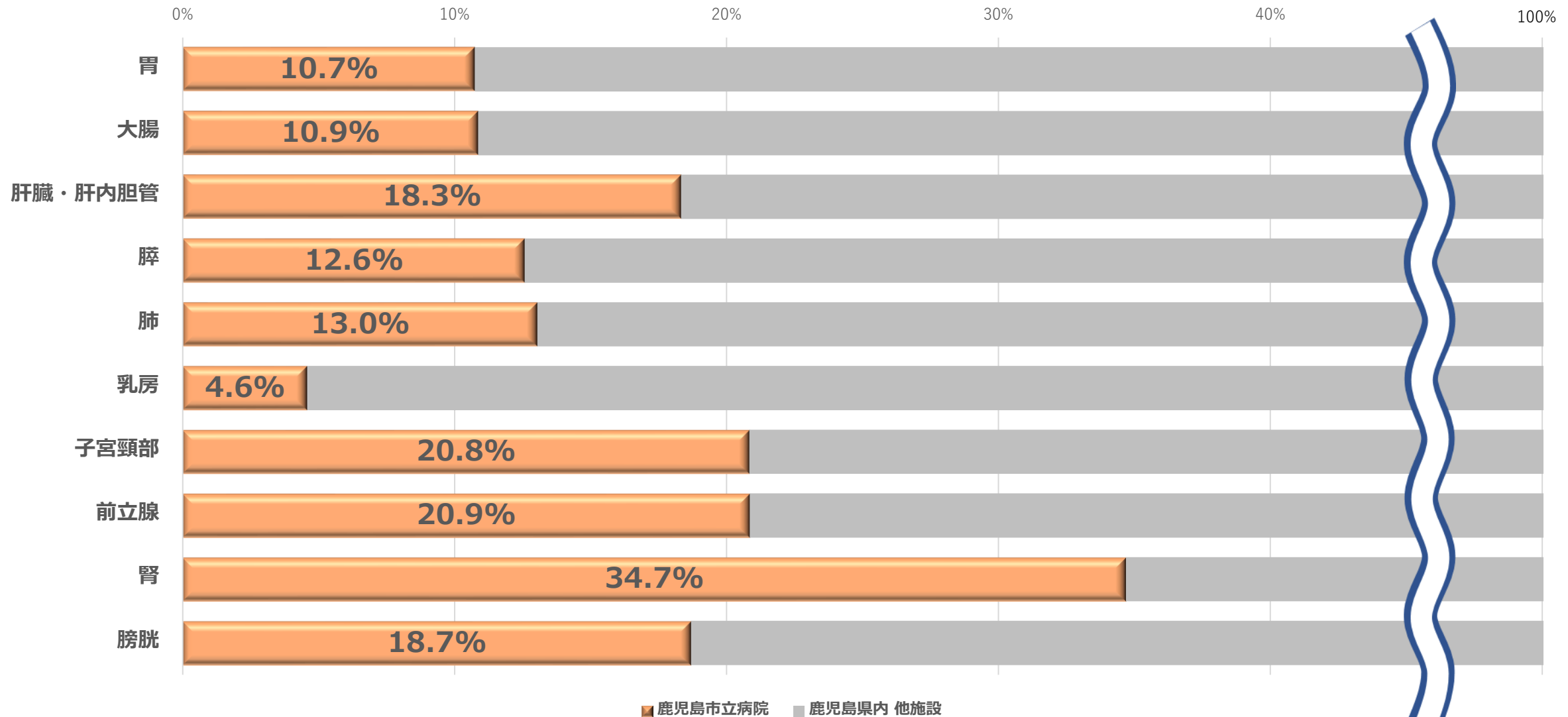


# 5. 2023年 性別・部位別登録数



## 6. 2023年 鹿児島県内 部位別登録割合（カバー率\*）

※初回治療開始症例のみ

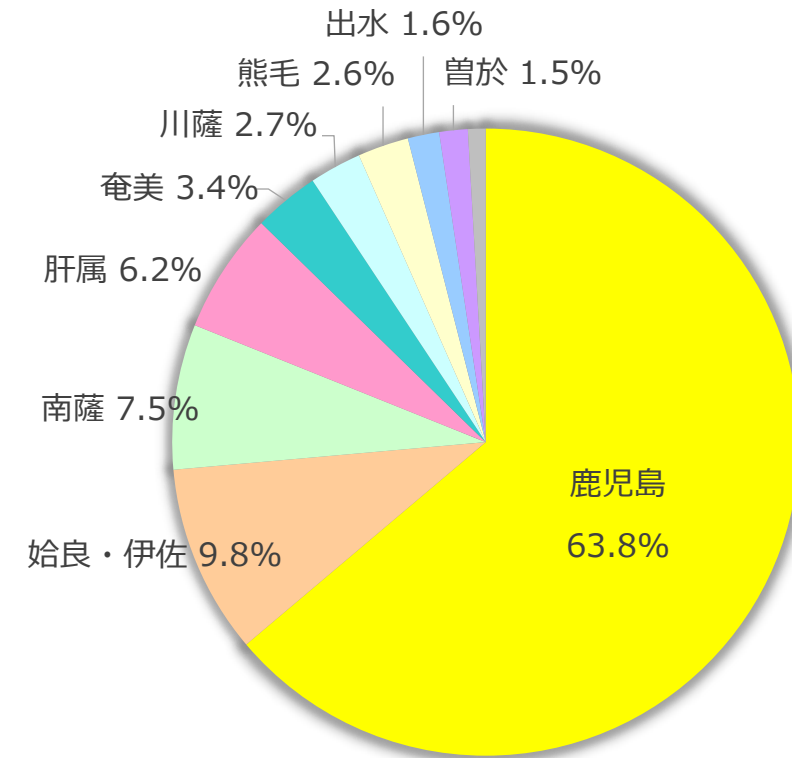
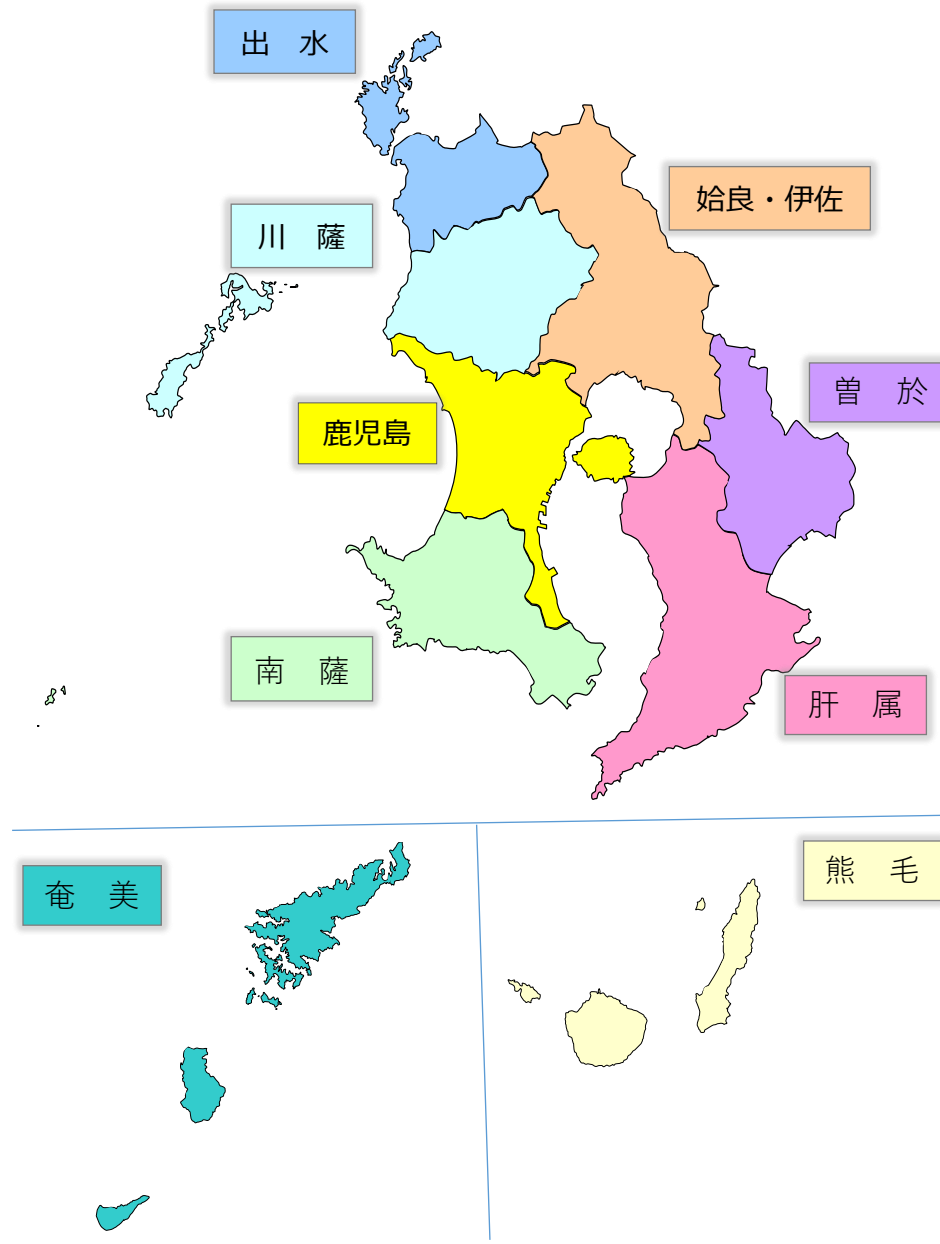


\* 鹿児島県内に所在する医療機関のうち、2023年院内がん登録全国集計データ提出施設（22施設）内での当院カバー率

\* 本集計は、院内がん登録全国集計報告書を元に、症例区分：その他 を除いて作成

[目次に戻る](#)

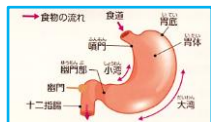
# 7. 2023年 診断時住所（2次医療圏域別）登録割合



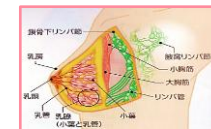
全登録数：1977

## 8. 2023年 部位別登録数上位10部位 統計

1 胃



6 乳房



2 大腸



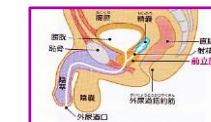
7 子宮頸部



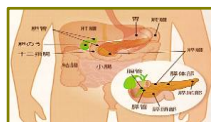
3 肝臓・肝内胆管



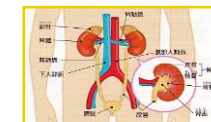
8 前立腺



4 膵臓



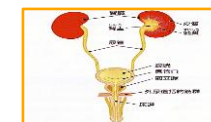
9 腎



5 肺



10 膀胱

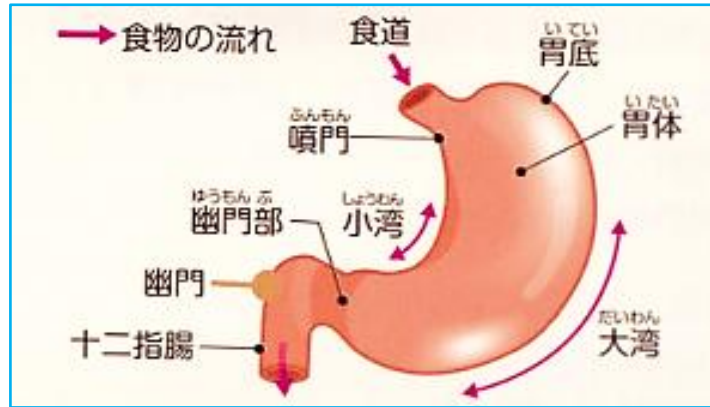


\* 本集計は、院内がん登録全国集計報告書を元に、症例区分：その他 を除いて作成

# 8-1. 部位別：胃

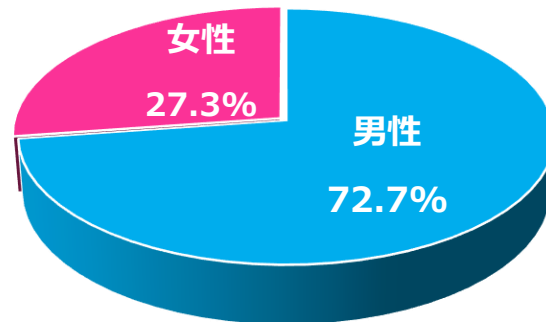
[目次に戻る](#)

## 1. 胃の部位



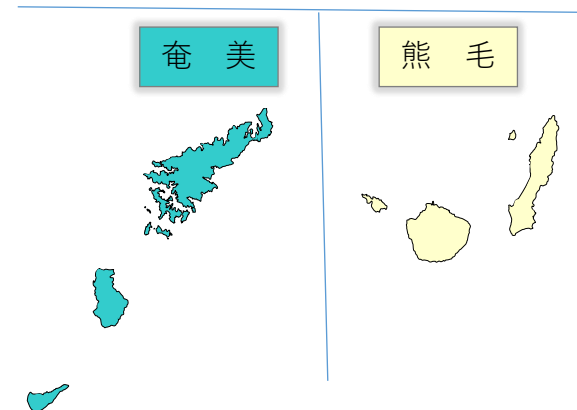
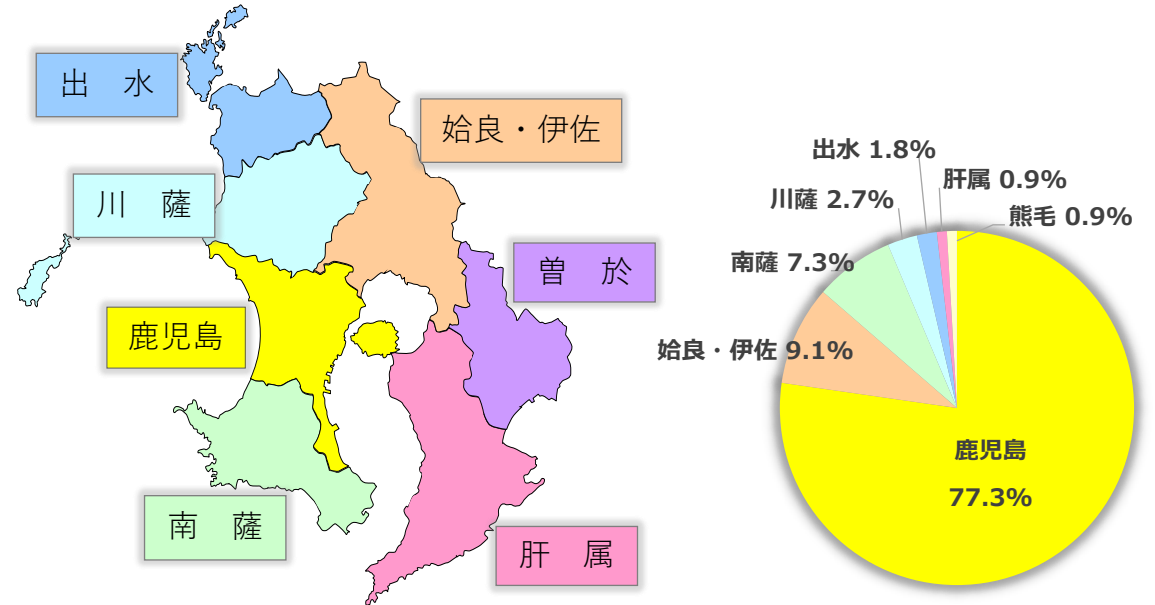
## 2. 登録数と男女割合

登録数	
男性	80
女性	30
全体	110

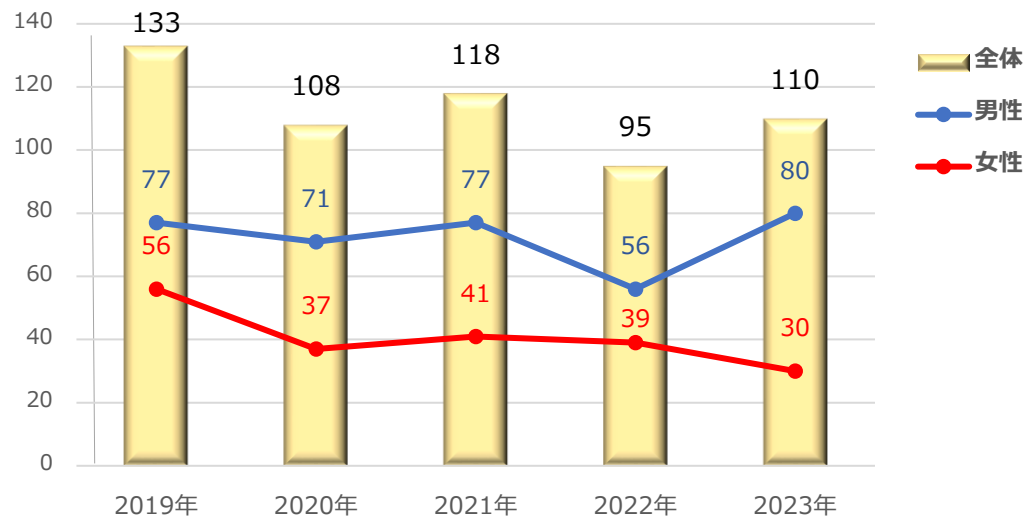


当院全登録数に占める胃癌の割合 **5.9%**

## 3. 診断時住所（2次医療圏域）別

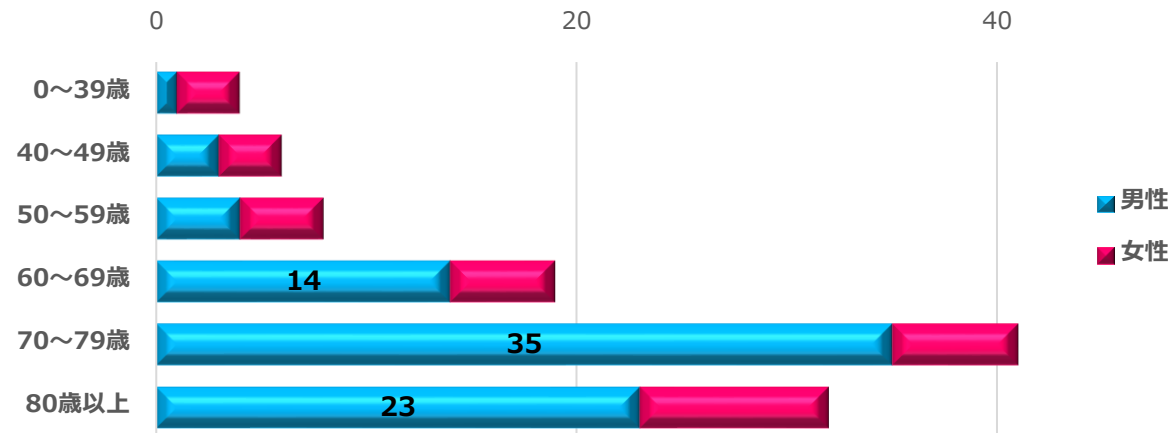


## 4. 登録数の年次推移



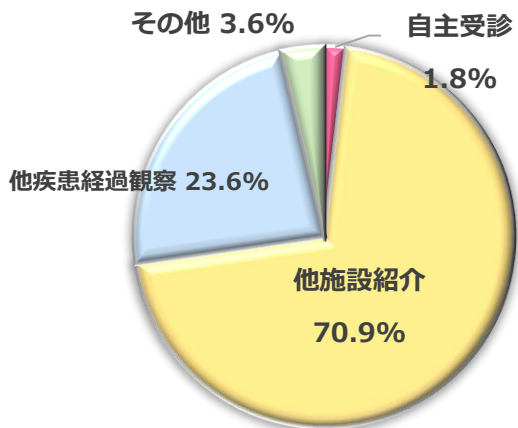
## 5. 年齢

全体の平均 73.1歳 全体の中央値 73.0歳

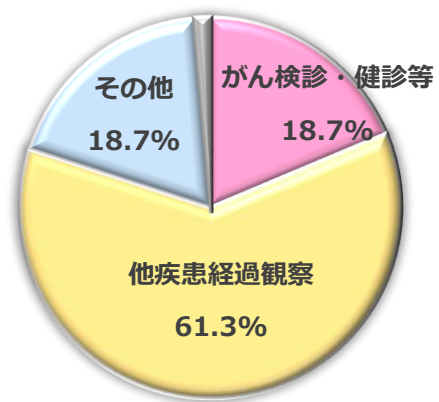


## 6. 来院経路・発見経緯

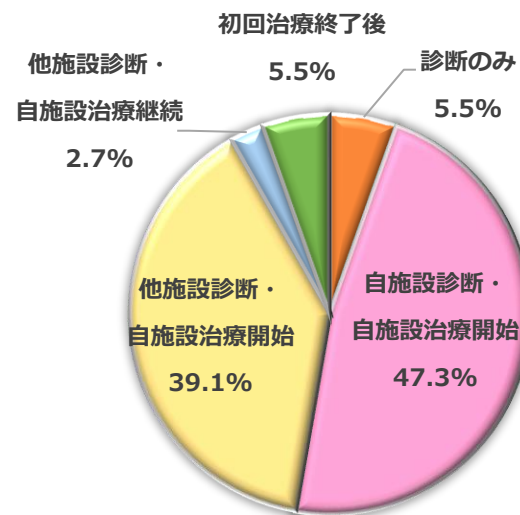
### 来院経路



### 発見経緯

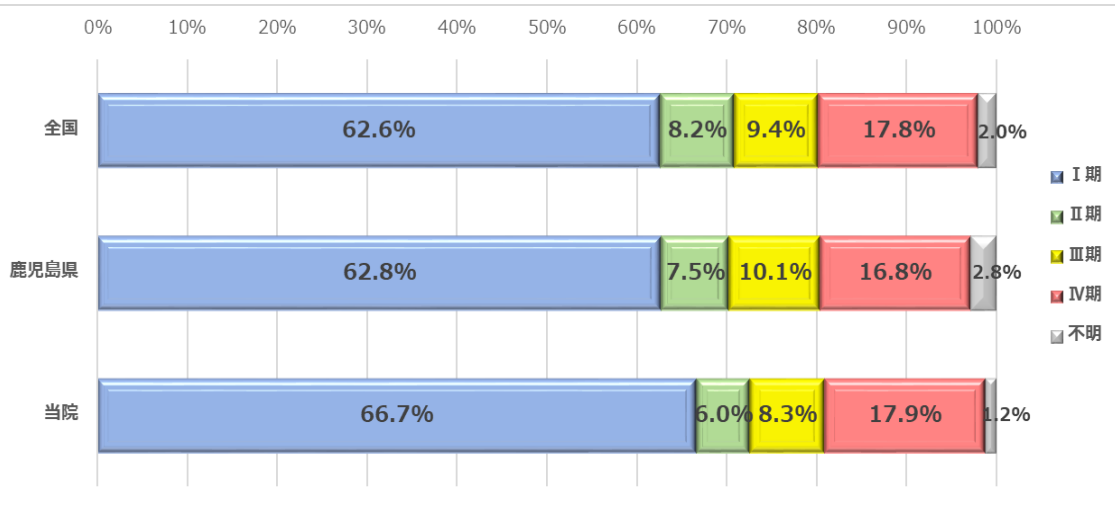


## 7. 症例区分



	登録数	割合
自施設で初回治療が実施された症例	98	89.1%
自施設でがんが診断された症例	58	52.7%

## 8. 総合ステージ登録割合【自施設初回治療開始、癌腫のみ】



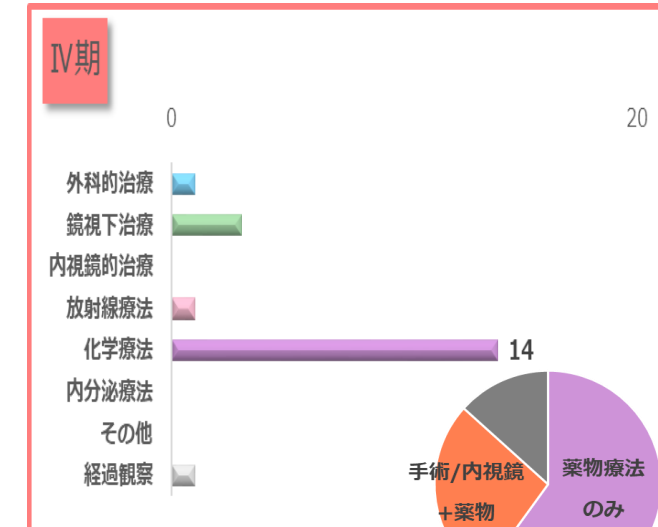
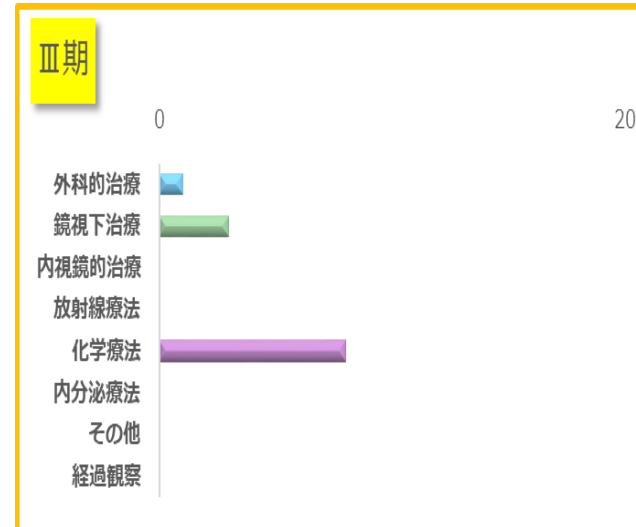
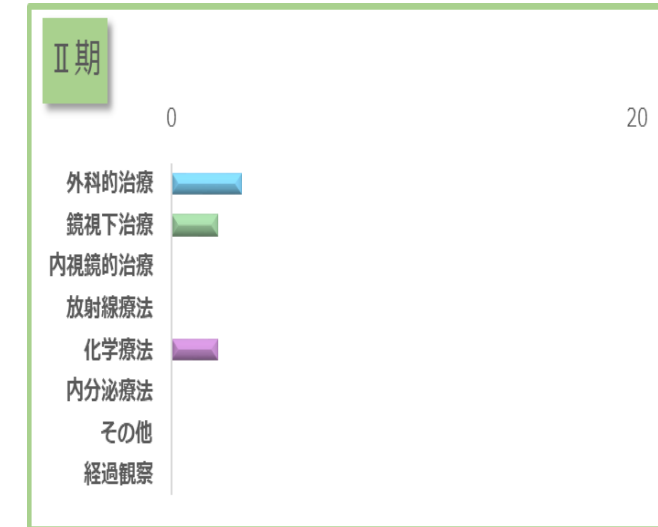
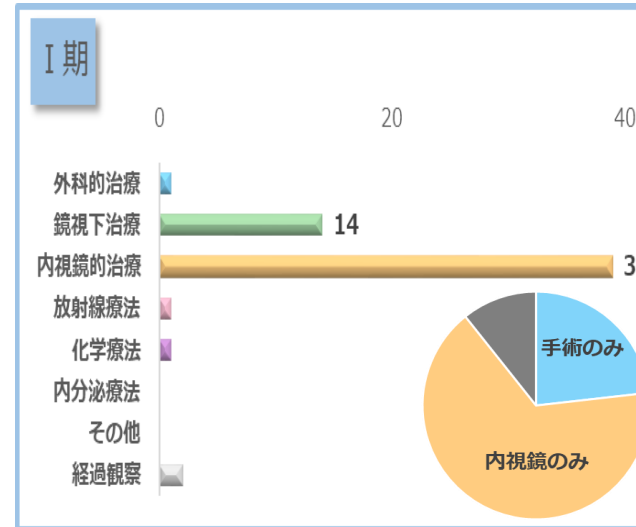
※2023年症例で比較

## 10. 主な治療内容

- **外科的治療**：開腹幽門側胃切除、開腹噴門側胃切除術、開腹残胃全摘出術
- **鏡視下治療**：腹腔鏡下噴門側胃切除、腹腔鏡下幽門側胃切除術、腹腔鏡下胃全摘出術
- **内視鏡的治療**：内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）、内視鏡的粘膜切除術（EMR）
- **化学療法（レジメン）**：  
mFOLFOX6+Nivolumab療法、S-1+DTX療法、SOX+Nivolumab療法、Tmab+SOX療法

※各レジメンの詳細は、「[がん化学療法レジメン](#)」の「[レジメン詳細へ](#)」（ページ番号）をご確認ください

## 9. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合【自施設治療初回開始・継続、癌腫のみ】

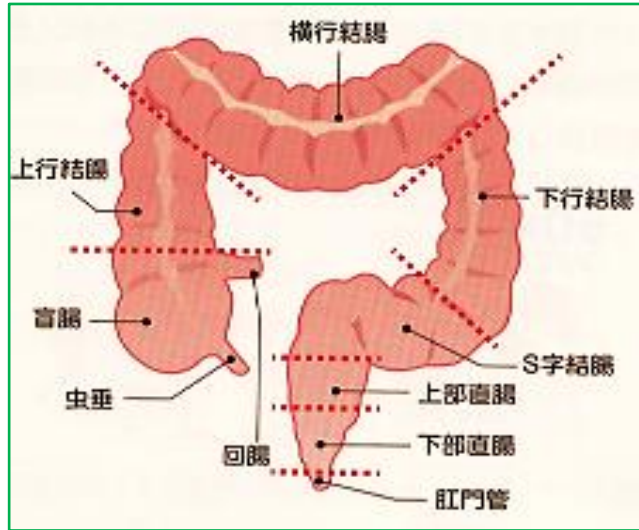




# 8-2. 部位別：大腸（結腸・直腸）

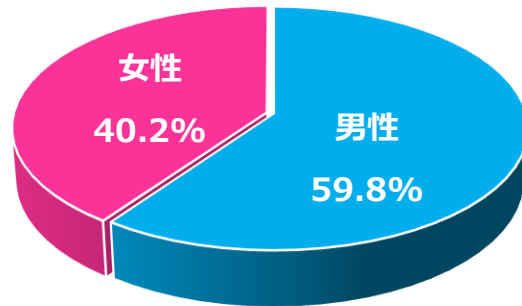
[目次に戻る](#)

## 1. 大腸の解剖と名称



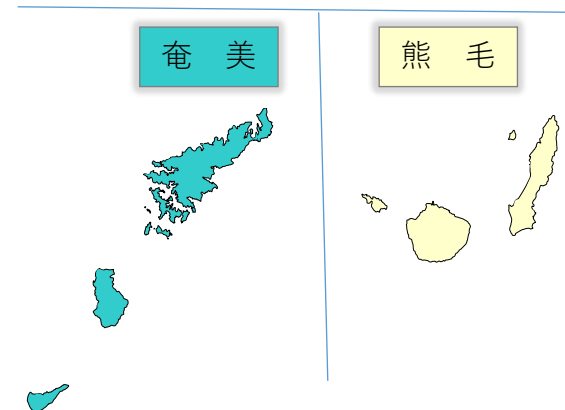
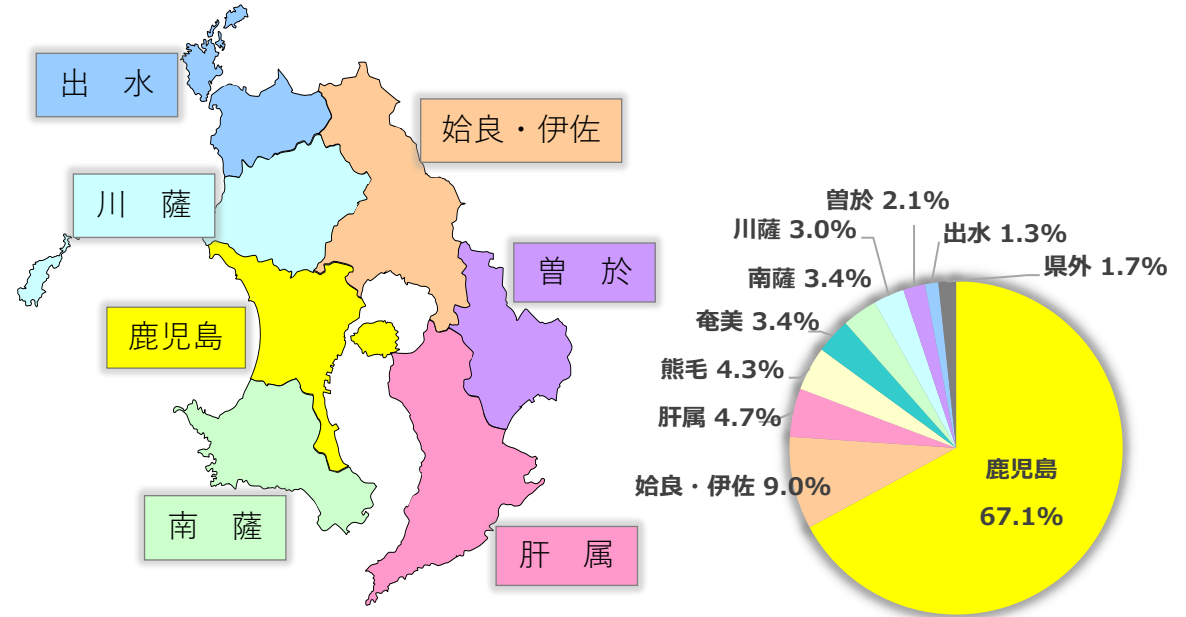
## 2. 登録数と男女割合

登録数	
男性	140
女性	94
全体	234

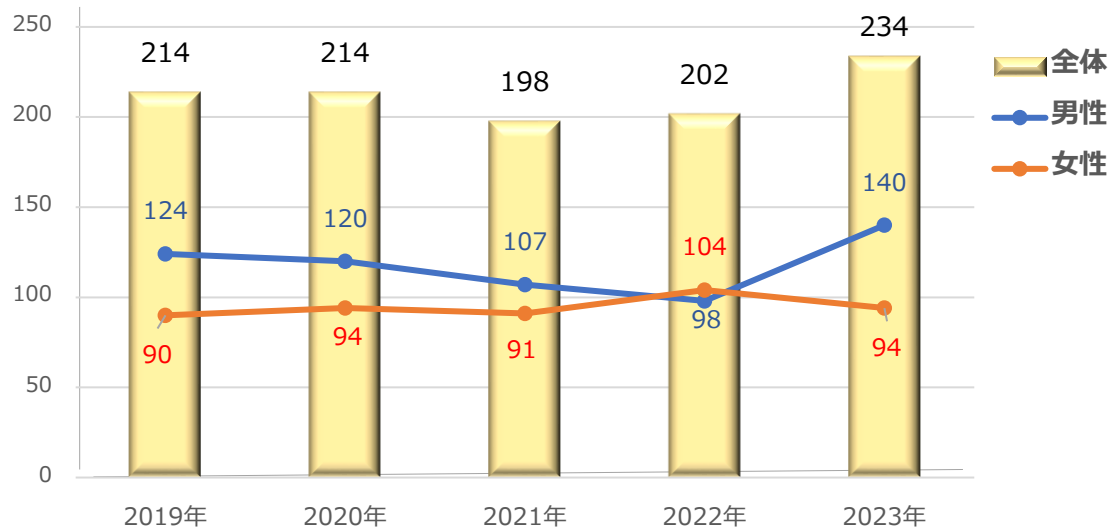


当院全登録数に占める大腸癌の割合 **12.6%**

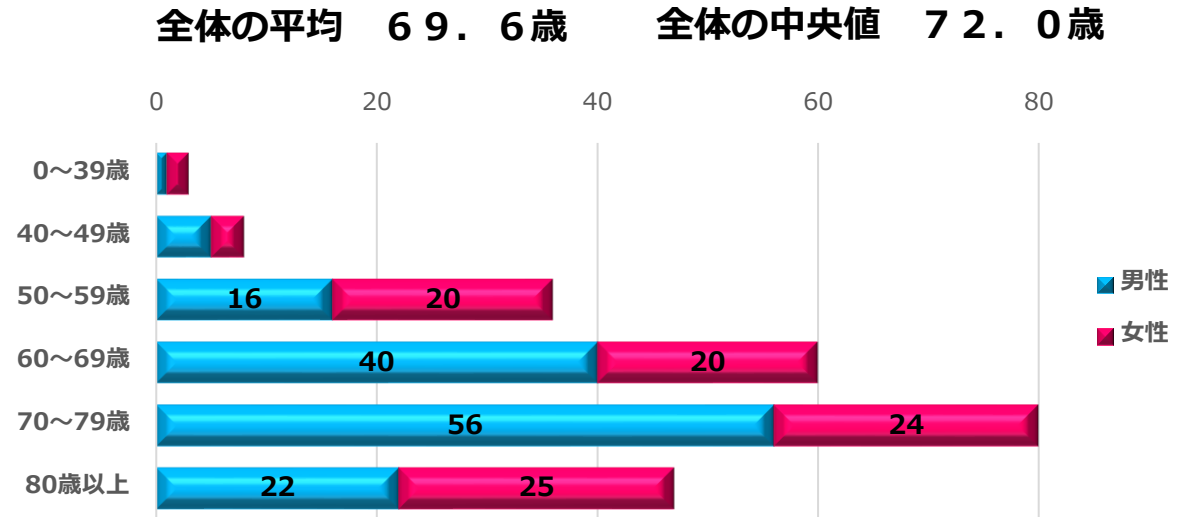
## 3. 診断時住所（2次医療圏域）別



## 4. 登録数の年次推移

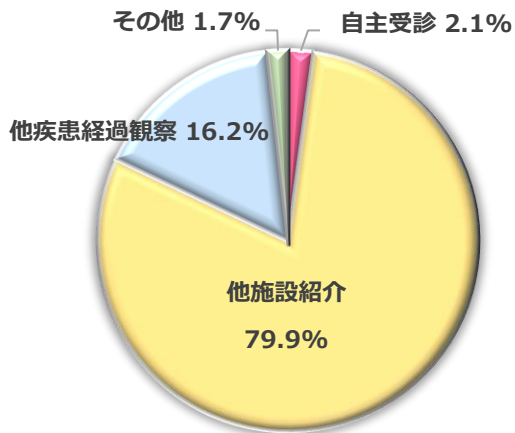


## 5. 年齢

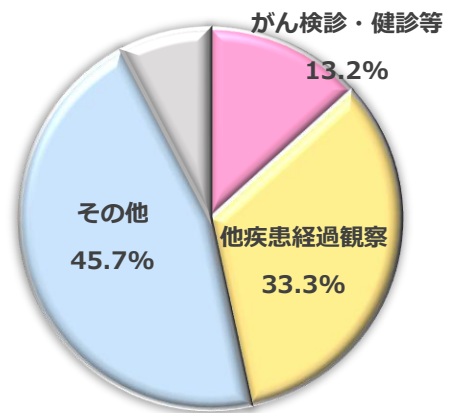


## 6. 来院経路・発見経緯

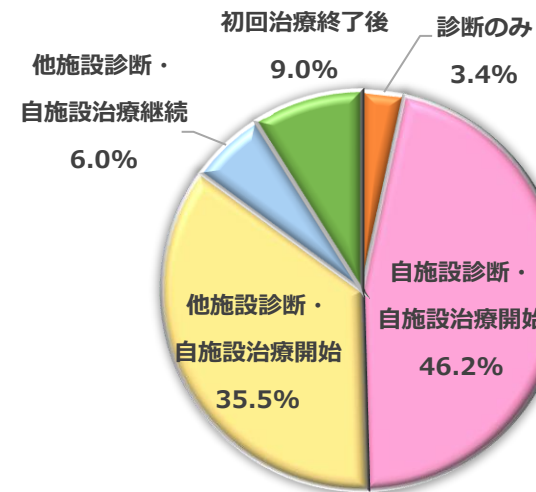
### 来院経路



### 発見経緯

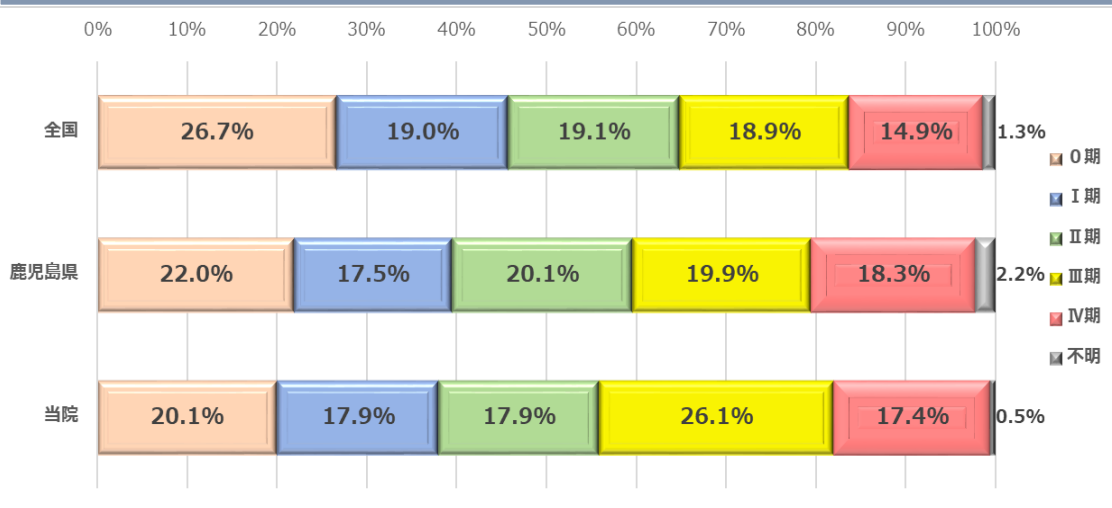


## 7. 症例区分



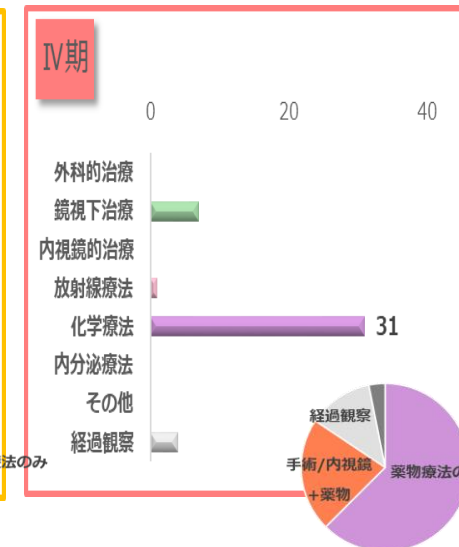
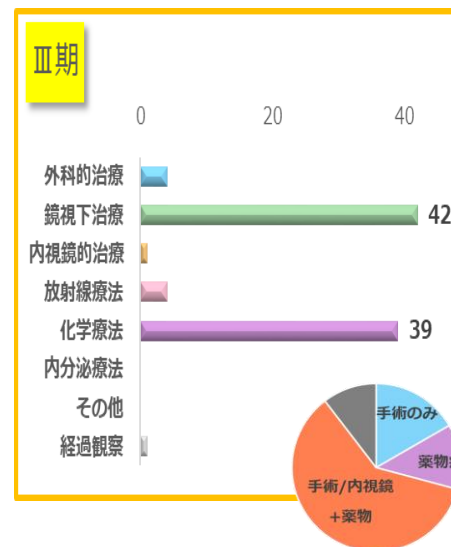
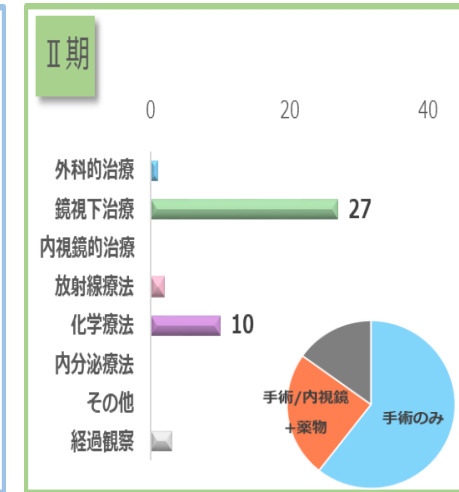
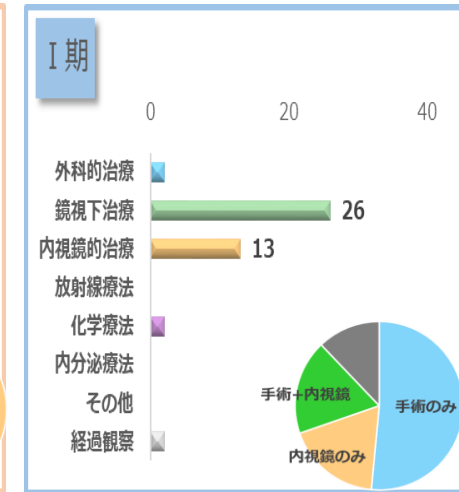
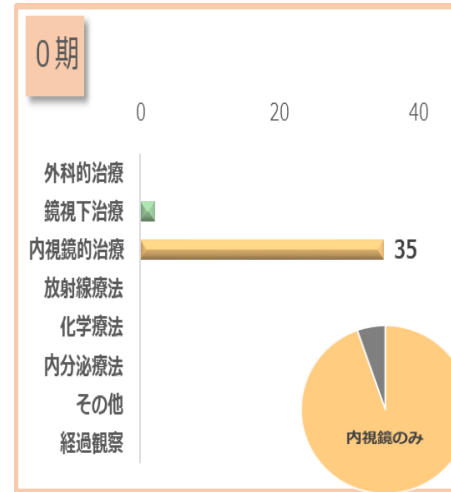
	登録数	割合
自施設で初回治療が実施された症例	205	87.6%
自施設でがんが診断された症例	116	49.6%

## 8. 総合ステージ登録割合【自施設初回治療開始、癌腫のみ】



※2023年症例で比較

## 9. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合【自施設治療初回開始・継続、癌腫のみ】



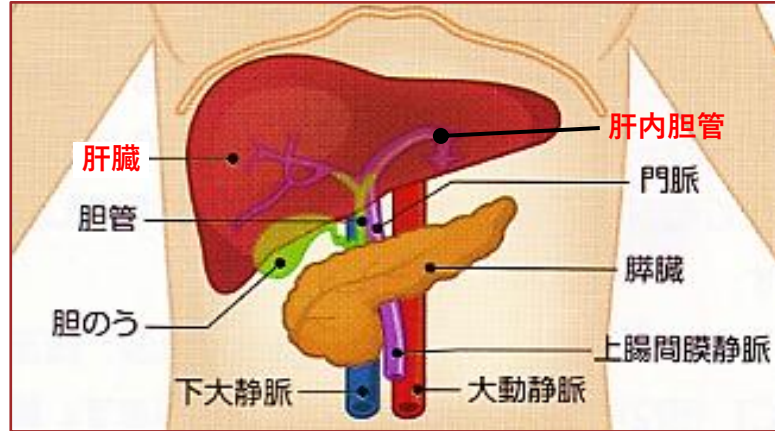
## 10. 主な治療内容

- **外科的治療**：開腹結腸切除術（回盲部、S状結腸切除術、横行結腸）、開腹直腸切除術（低位前方）、開腹ハルトマン手術（直腸切除術）
- **鏡視下治療（ロボット支援下手術含む）**：腹腔鏡下結腸切除術（回盲部、右半結腸、S状結腸、下行結腸）、腹腔鏡下直腸切除術（高位前方、低位前方）、腹腔鏡下直腸切断術（マイルズ手術）、腹腔鏡下ハルトマン手術（直腸切除術）
- **内視鏡的治療**：内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）、内視鏡的粘膜切除術（EMR）
- **化学療法（レジメン）**：CAPOX療法、CAPOX+BEV療法、mFOLFOX6療法、mFOLFOX6+PANI療法、カペシタビン+BEV療法、キイトルーダ（ペムブロリズマブ）単独療法  
※各レジメンの詳細は、「[がん化学療法レジメン](#)」の「[レジメン詳細へ](#)」（ページ一番下）をご確認ください

# 8-3. 部位別：肝臓・肝内胆管

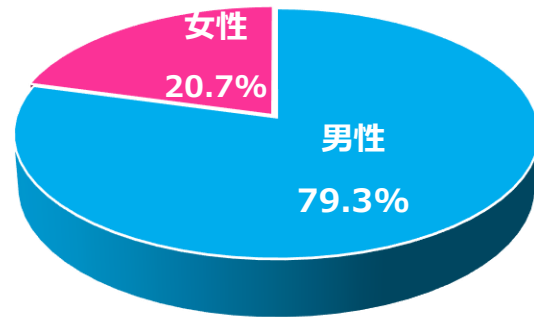
[目次に戻る](#)

## 1. 肝臓・肝内胆管の位置



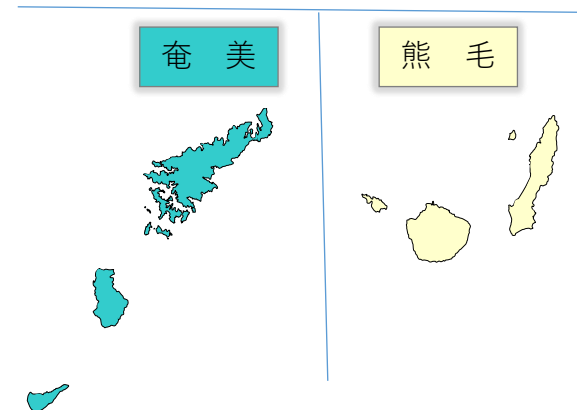
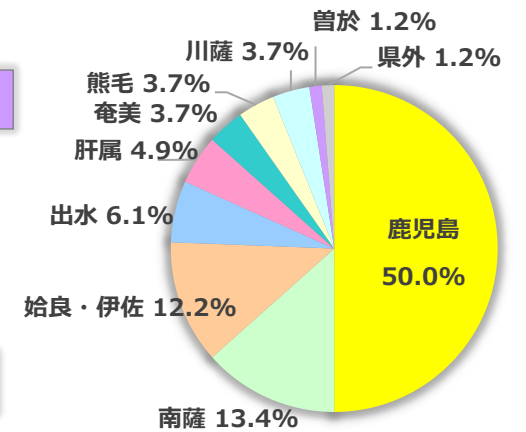
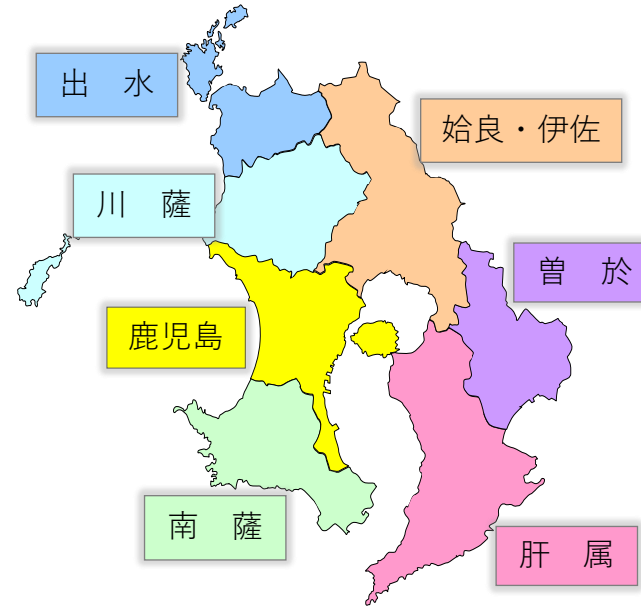
## 2. 登録数と男女割合

	登録数
男性	65
女性	17
全体	82

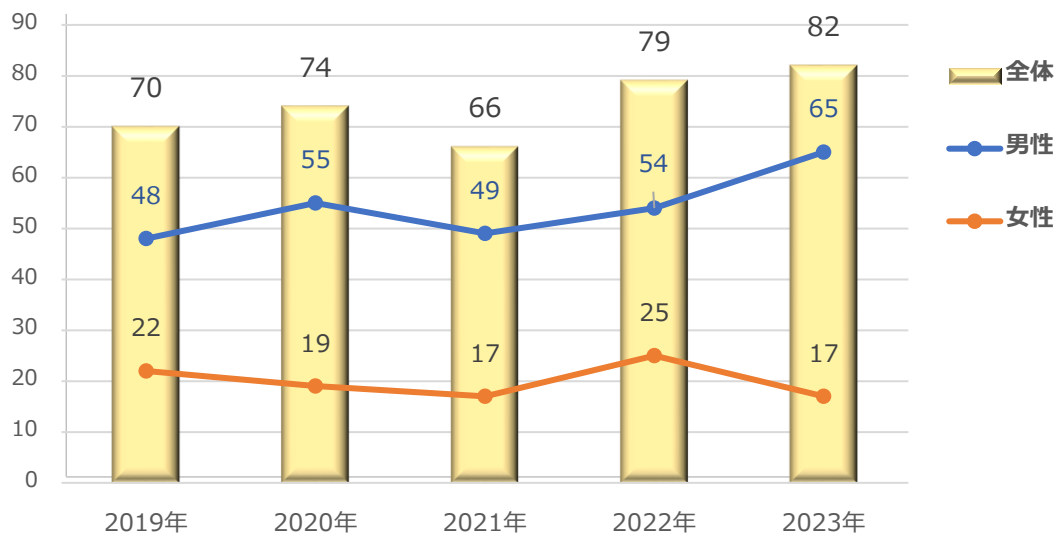


当院全登録数に占める肝臓癌の割合 4.4%

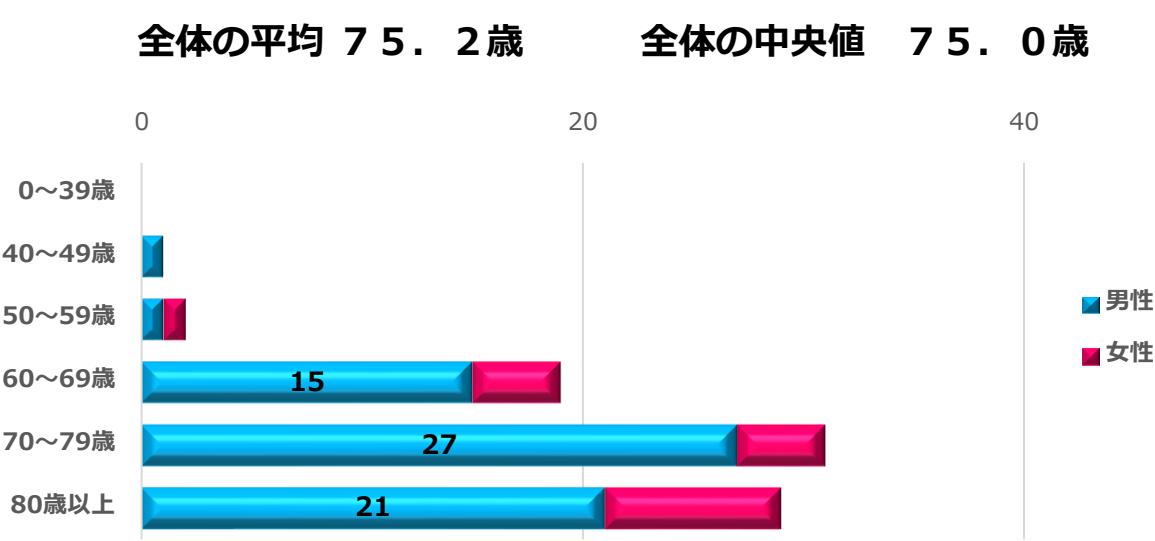
## 3. 診断時住所（2次医療圏域）別



4. 登録数の年次推移

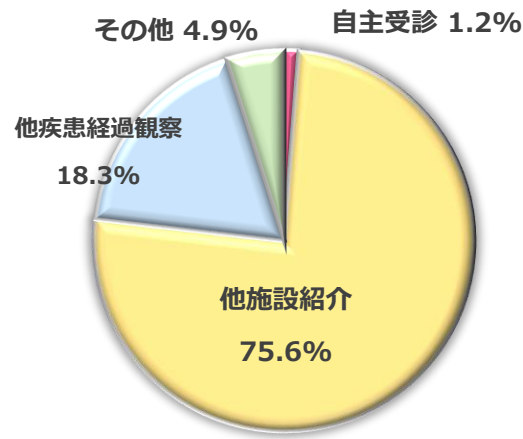


5. 年齢

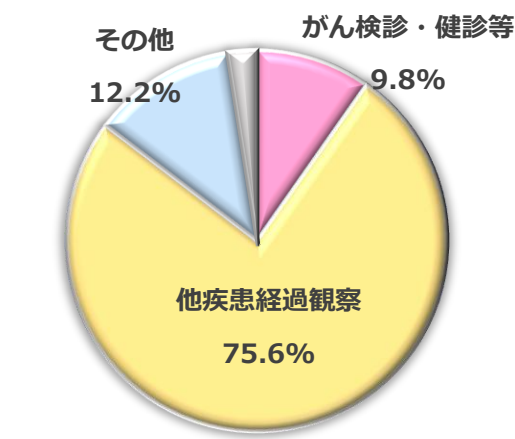


6. 来院経路・発見経緯

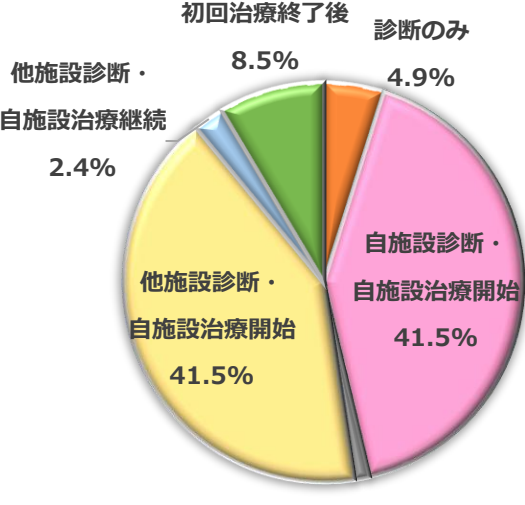
来院経路



発見経緯



7. 症例区分

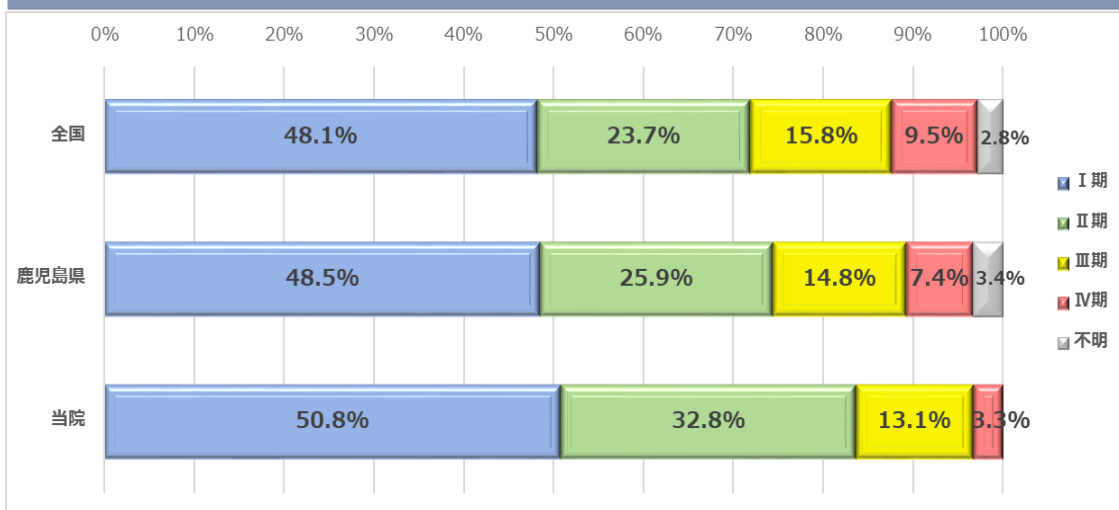


	登録数	割合
自施設で初回治療が実施された症例	71	86.6%
自施設でがんが診断された症例	39	47.6%

# 肝臓

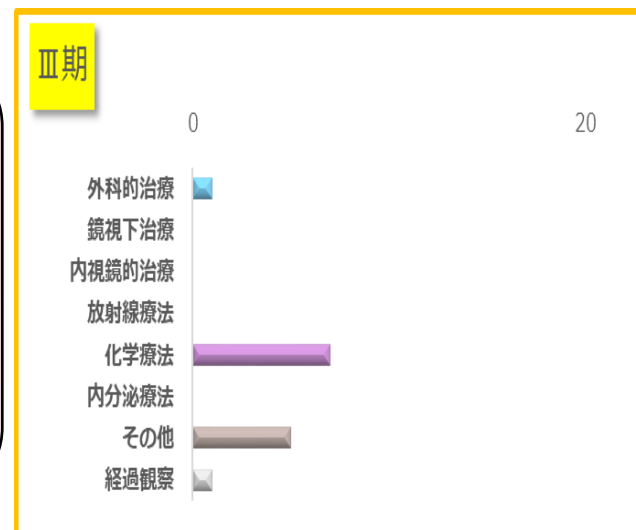
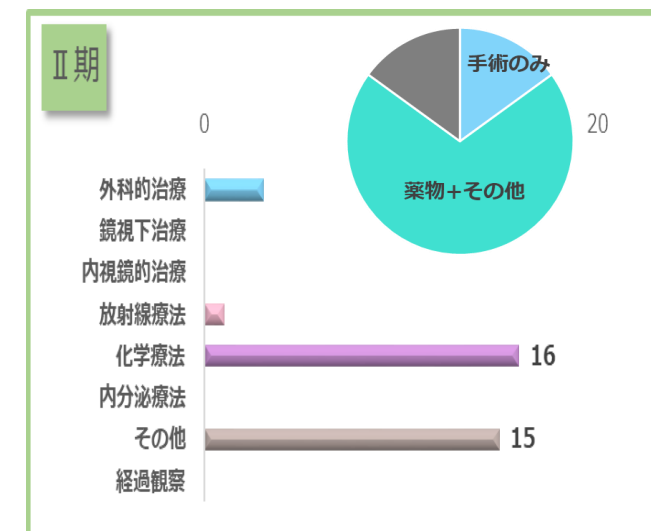
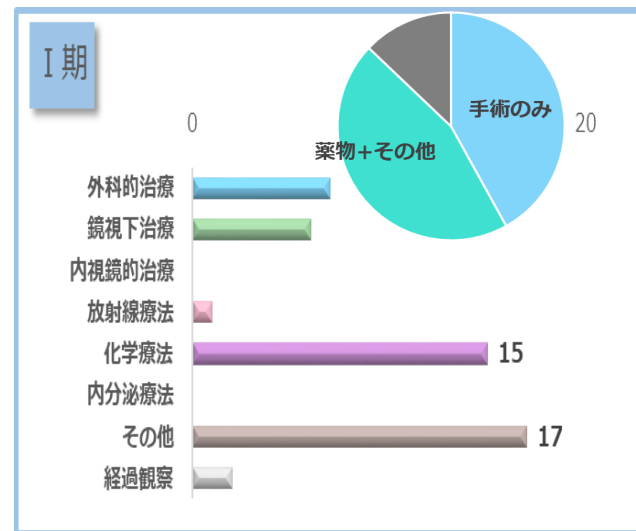
[目次に戻る](#)

## 8. 総合ステージ登録割合【自施設初回治療開始、癌腫のみ】



※2023年症例で比較

## 9. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合【自施設治療初回開始・継続、癌腫のみ】



## 10. 主な治療内容

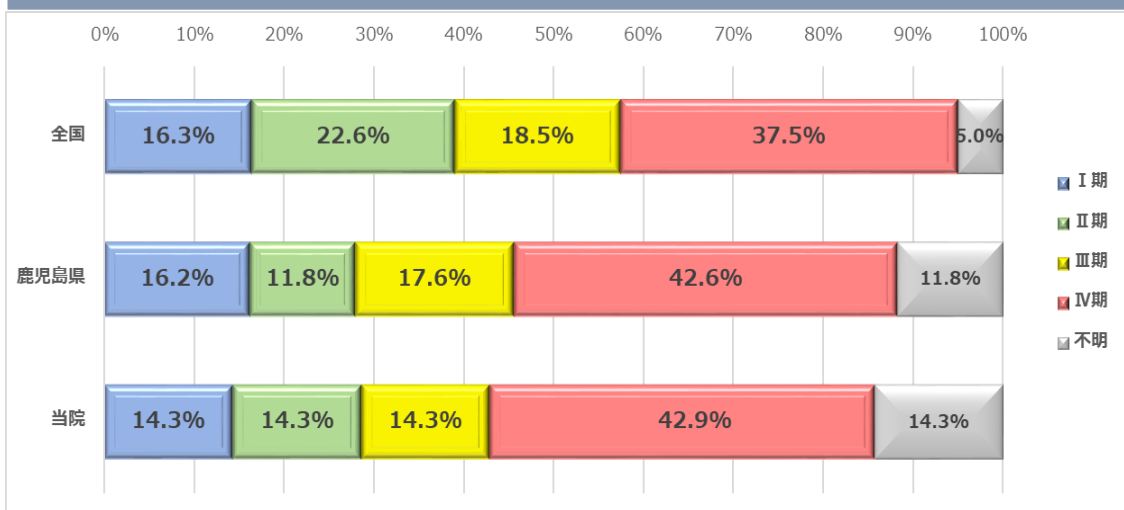
- **外科的治療**：開腹肝亜区域切除術、開腹肝区域切除術（前区域・後区域）、開腹外側区域切除術、開腹肝部分切除術
- **鏡視下治療**：腹腔鏡下肝部分切除術、腹腔鏡下垂区域切除術、腹腔鏡下外側区域切除術
- **化学療法（レジメン）**：ATEZO+BEV療法、DURVA単独療法、レンビマ  
※各レジメンの詳細は、「[がん化学療法レジメン](#)」の「[レジメン詳細へ](#)」（ページ一番下）をご確認ください
- **その他**：肝動脈化学塞栓術（TACE）、ラジオ波焼灼療法（RFA）  
※肝動脈化学塞栓術は「化学療法」と「その他」でカウント



# 肝内胆管

[目次に戻る](#)

## 1 1. 総合ステージ登録割合【自施設初回治療開始、癌腫のみ】



※2023年症例で比較

## 1 2. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合【自施設治療初回開始・継続、癌腫のみ】



## 1 3. 主な治療内容

■ **外科的治療**：開腹肝垂区域切除術、開腹肝区域切除術（前区域）

■ **鏡視下治療**：腹腔鏡下肝部分切除術

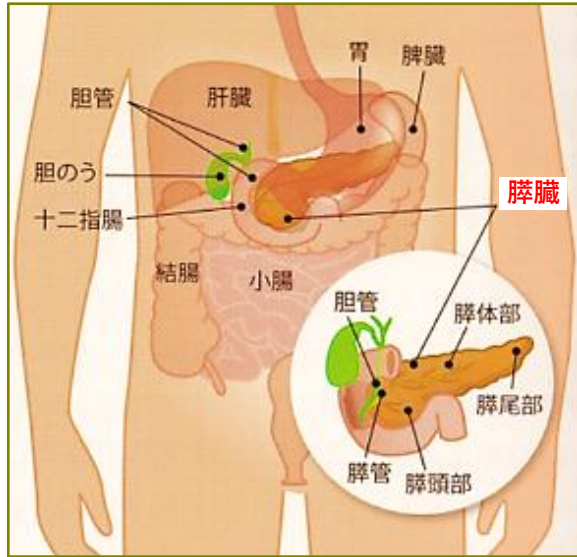
■ **化学療法（レジメン）**：GC+DURVA療法、GEM単独療法

※各レジメンの詳細は、「[がん化学療法レジメン](#)」の「[レジメン詳細へ](#)」（ページ番号）をご確認ください

# 8-4. 部位別：膵臓

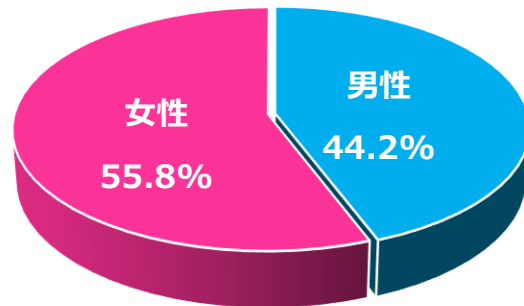
[目次に戻る](#)

## 1. 膵臓の位置と構造



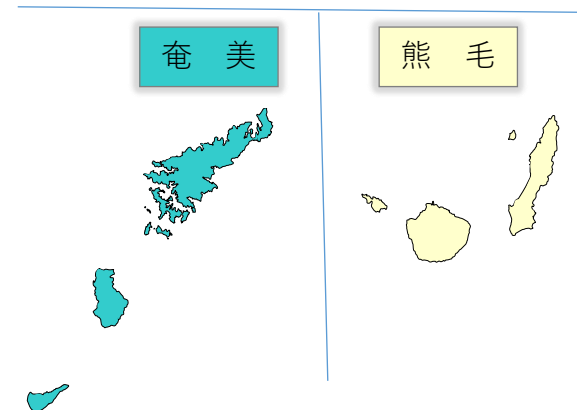
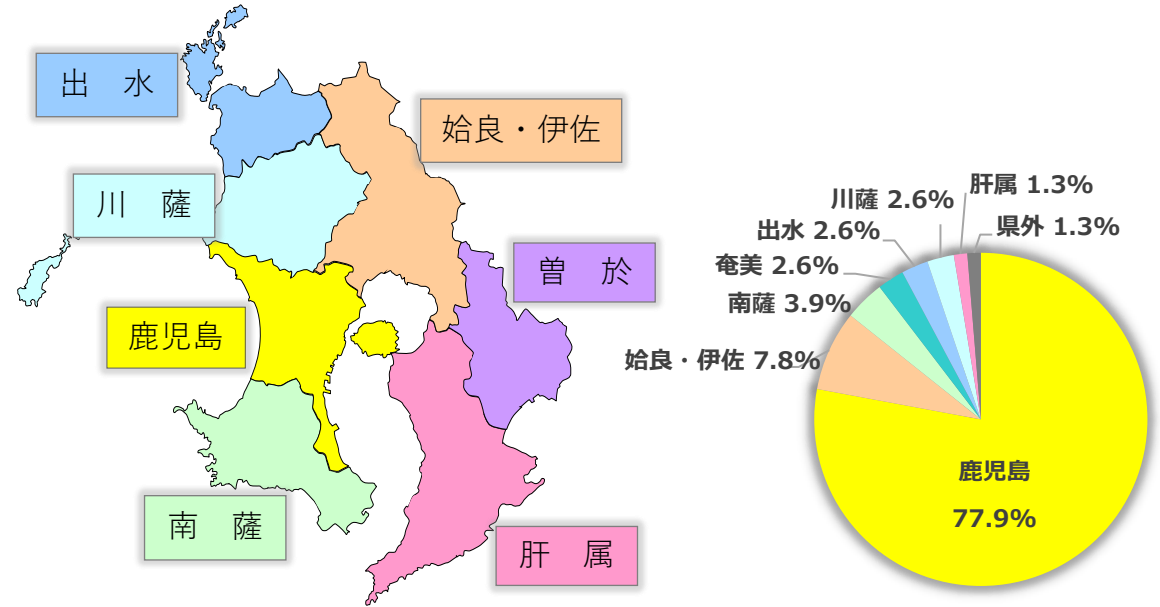
## 2. 登録数と男女割合

登録数	
男性	34
女性	43
全体	77



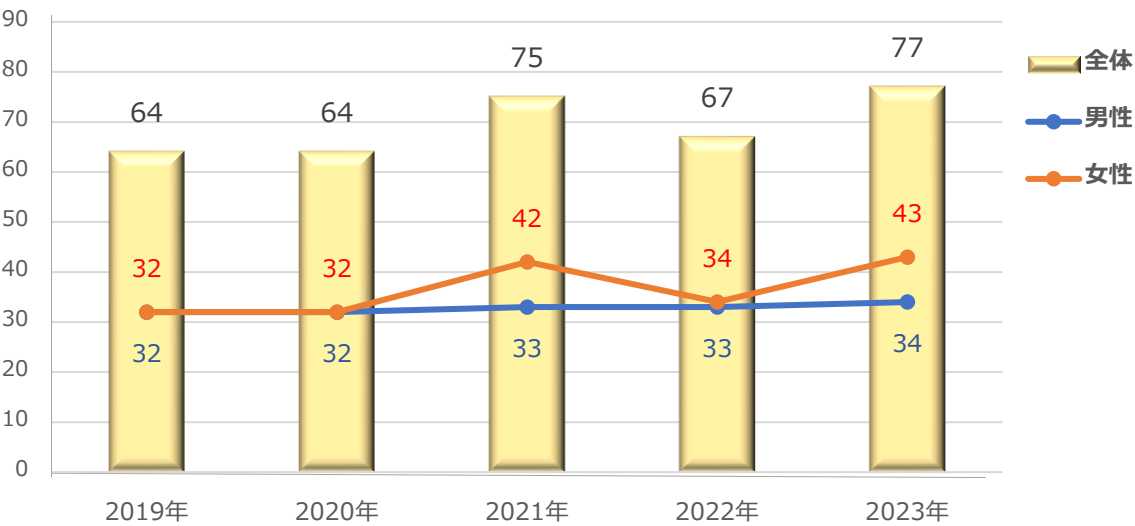
当院全登録数に占める膵臓癌の割合 4.1%

## 3. 診断時住所（2次医療圏域）別

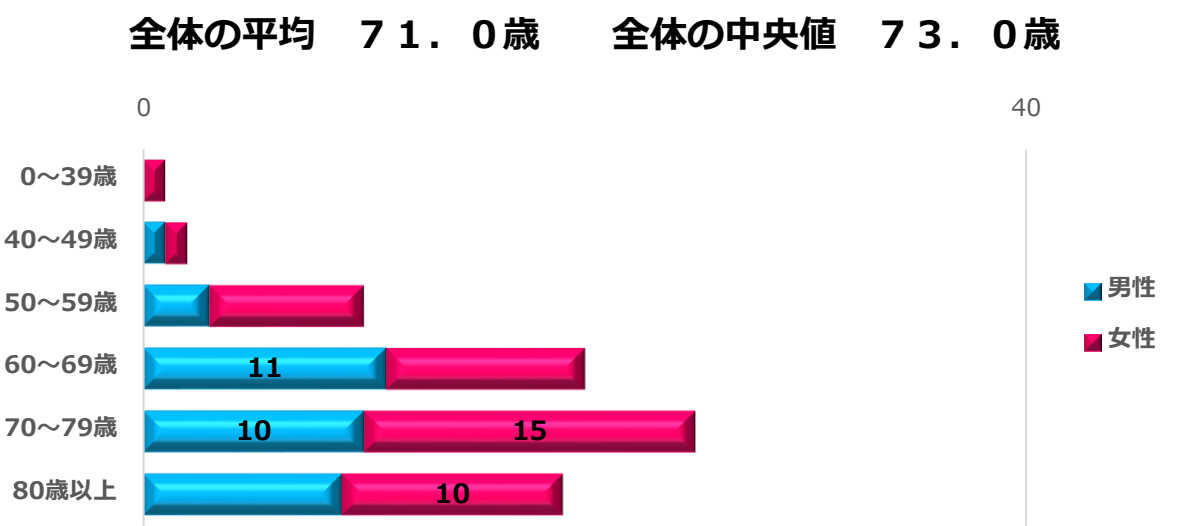




4. 登録数の年次推移

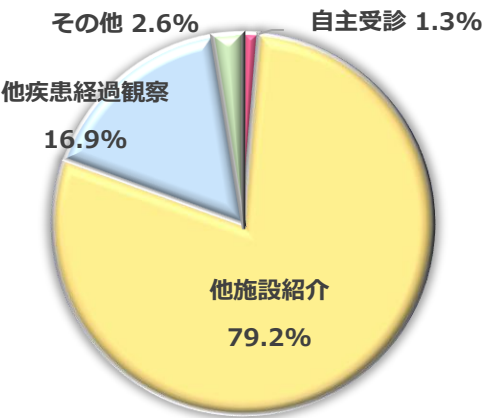


5. 年齢

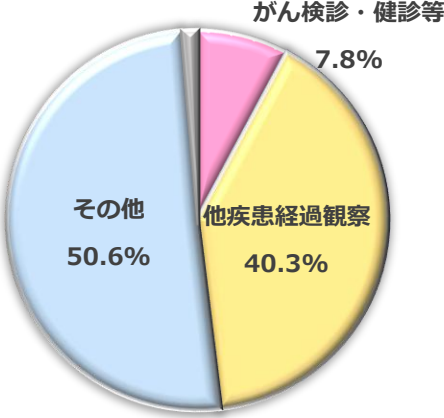


6. 来院経路・発見経緯

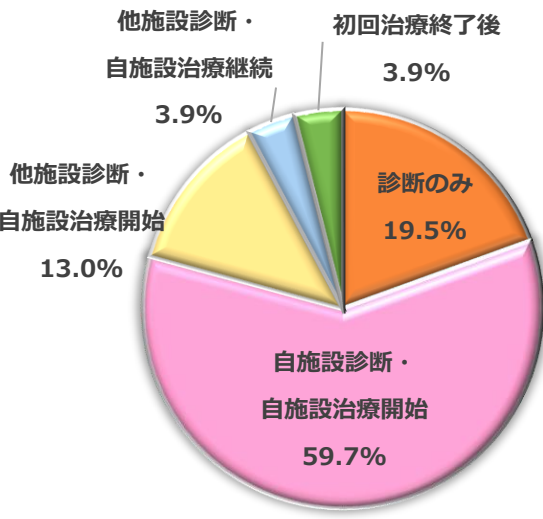
来院経路



発見経緯

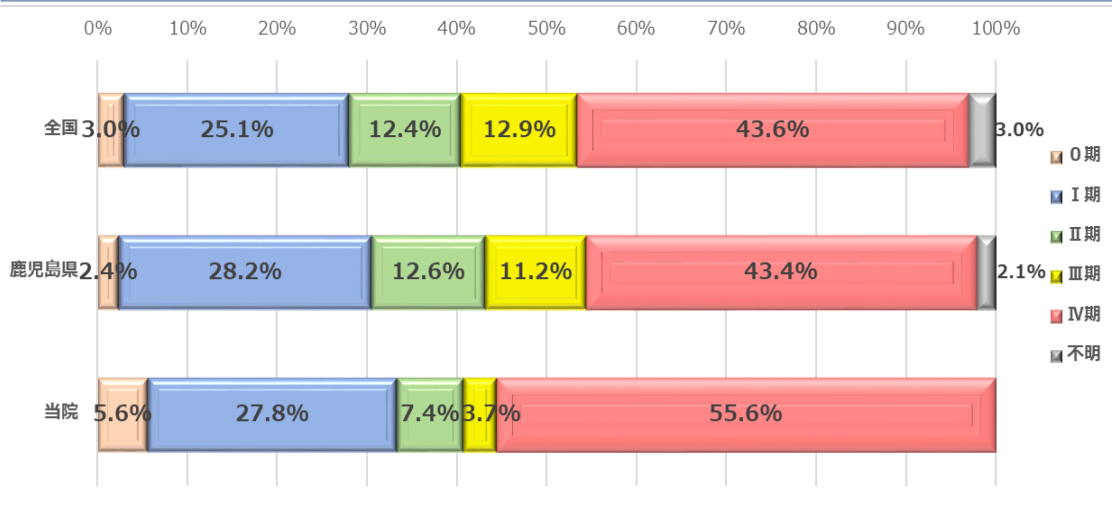


7. 症例区分



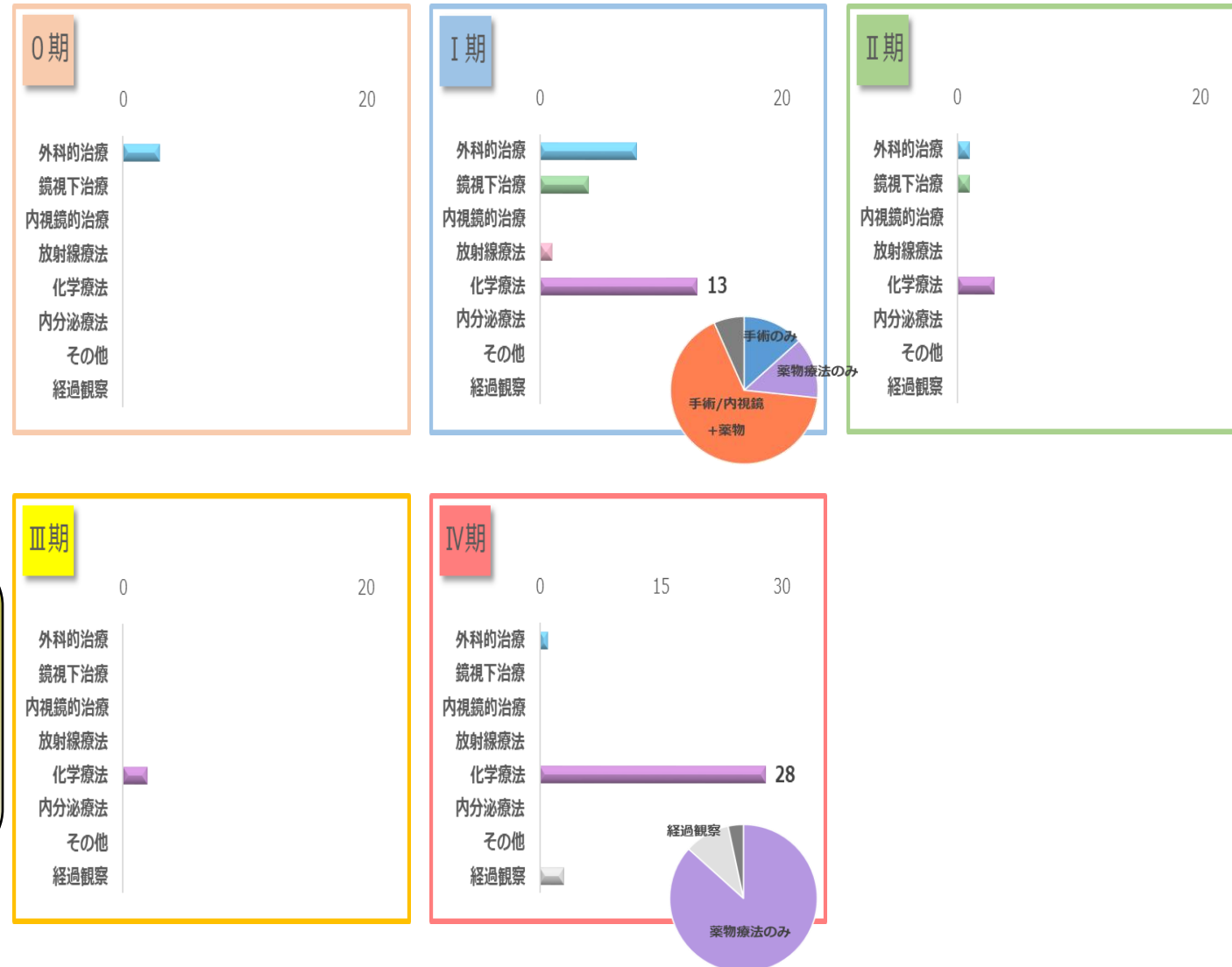
	登録数	割合
自施設で初回治療が実施された症例	59	76.6%
自施設でがんが診断された症例	61	79.2%

## 8. 総合ステージ登録割合【自施設初回治療開始、癌腫のみ】



※2023年症例で比較

## 9. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合【自施設治療初回開始・継続、癌腫のみ】



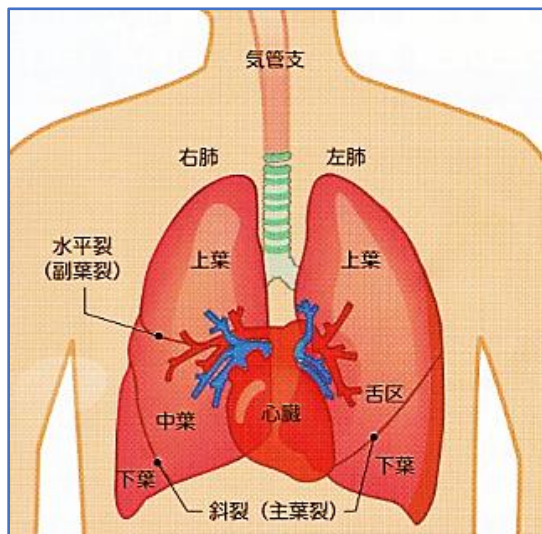
## 10. 主な治療内容

- **外科的治療**：亜全胃温存脾頭十二指腸切除術（SSPPD）、脾体尾部切除術（DP）
- **鏡視下治療**：腹腔鏡下脾体尾部切除術（LDP）
- **化学療法（レジメン）**：  
GEM単独療法、mFOLFIRINOX療法、S-1+GEM療法、weekly nab-PTX+GEM療法  
※各レジメンの詳細は、「[がん化学療法レジメン](#)」の「[レジメン詳細へ](#)」（ページ番下）をご確認ください

# 8-5. 部位別：肺

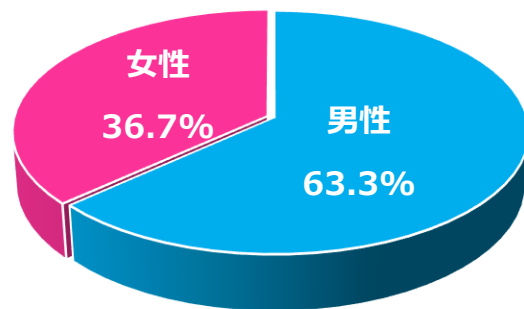
[目次に戻る](#)

## 1. 肺の位置と構造



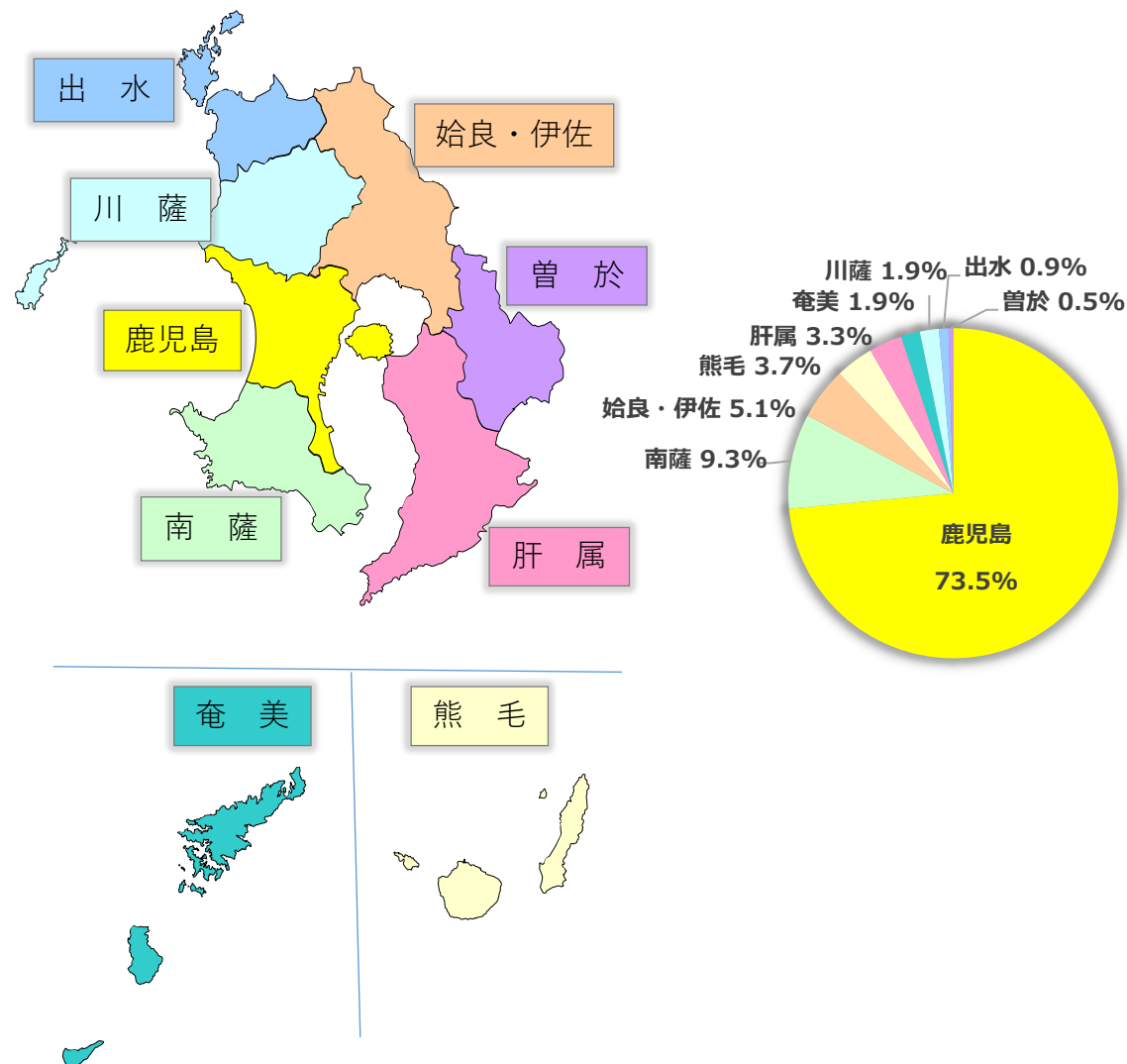
## 2. 登録数と男女割合

登録数	
男性	136
女性	79
全体	215

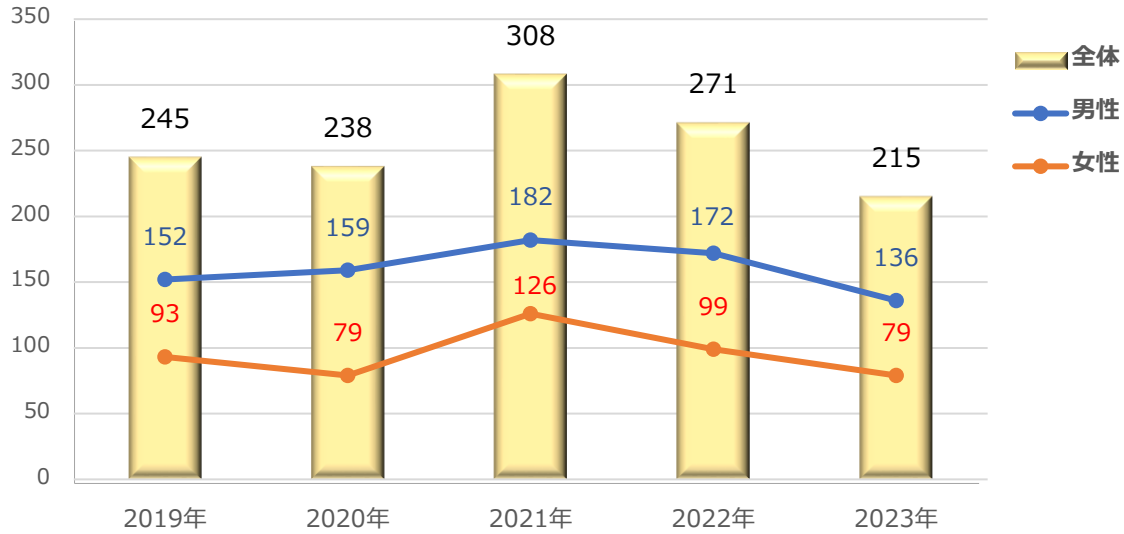


当院全登録数に占める肺癌の割合 **11.6%**

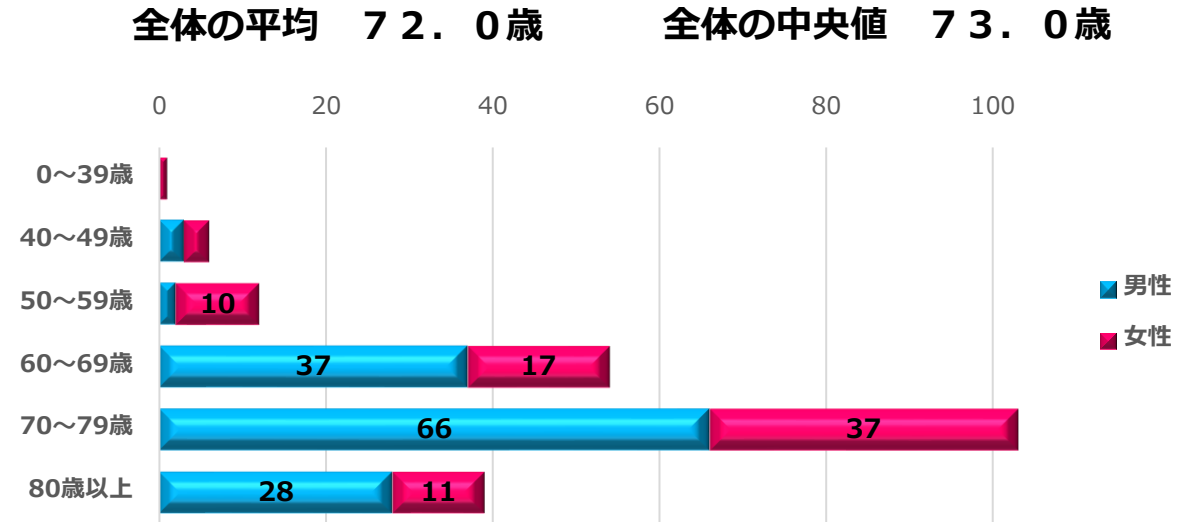
## 3. 診断時住所（2次医療圏域）別



## 4. 登録数の年次推移年齢

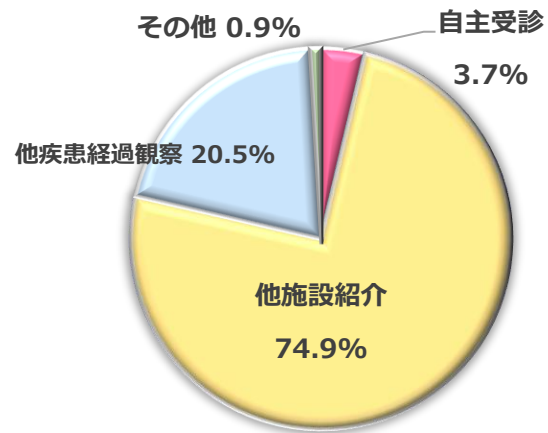


## 5. 年齢

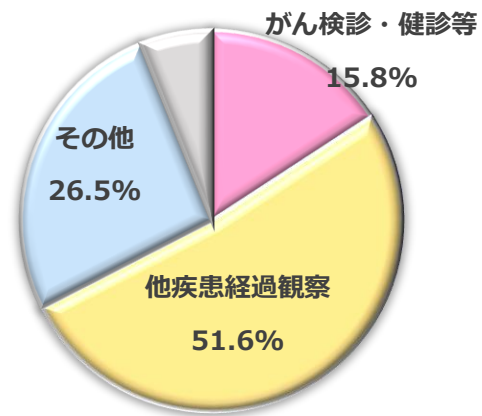


## 6. 来院経路・発見経緯

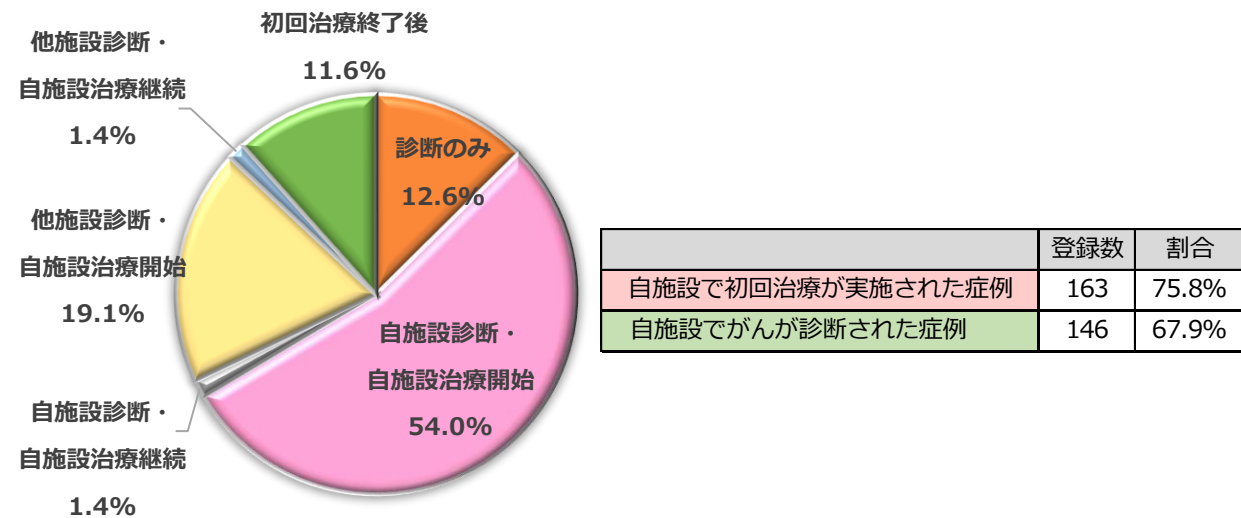
### 来院経路



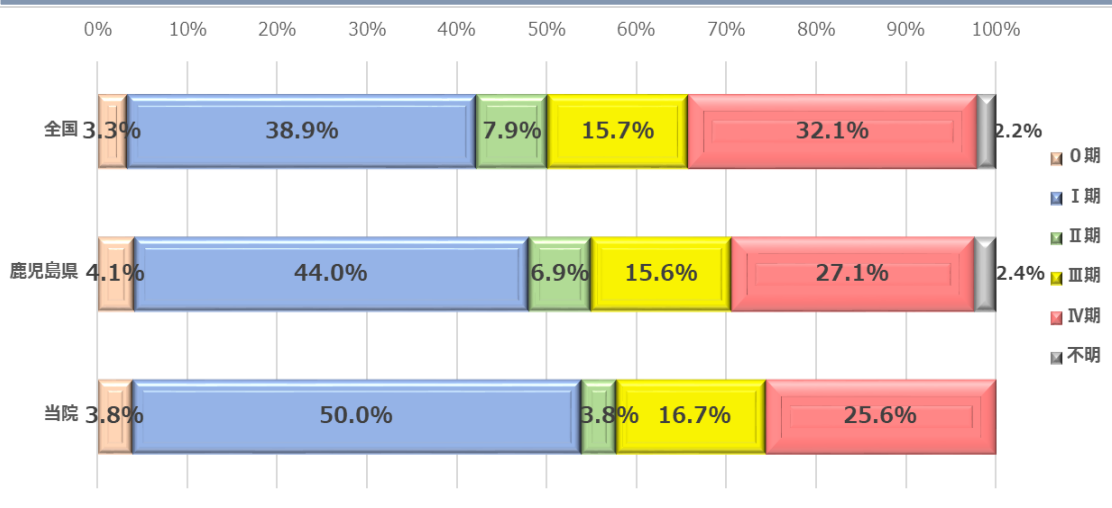
### 発見経緯



## 7. 症例区分



## 8. 総合ステージ登録割合【自施設初回治療開始、癌腫のみ】



※2023年症例で比較

## 9. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合【自施設治療初回開始・継続、癌腫のみ】



## 10. 主な治療内容

### ■ 鏡視下治療（ロボット支援下手術含む）：

胸腔鏡下肺部分切除術、胸腔鏡下肺葉切除術、胸腔鏡下肺区域切除術

### ■ 化学療法（レジメン）：

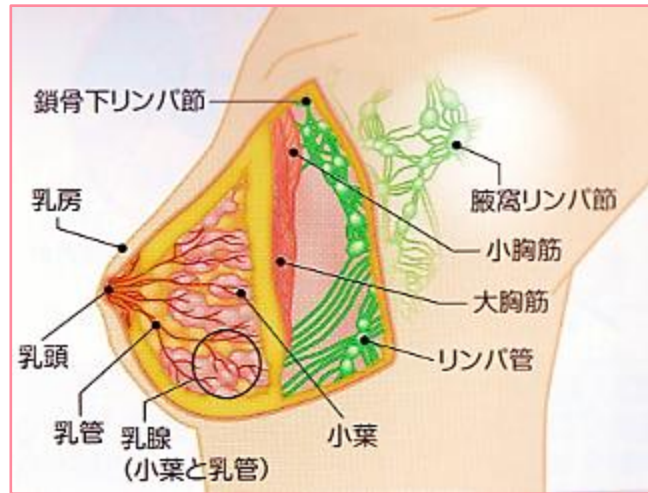
《非小細胞肺癌》 ATEZO+PTX+CBDCA+BEV療法、PEM+CBDCA+BEV療法、PEMB+PEM+CBDCA療法、PTX+CBDCA療法、タグリッソ  
 《小細胞肺癌》 ATEZO+VP-16+CBDCA療法、VP-16+CBDCA療法、VP-16+CDDP療法

※各レジメンの詳細は、「[がん化学療法レジメン](#)」の「[レジメン詳細へ](#)」（ページ番号）をご確認ください

# 8-6. 部位別：乳房

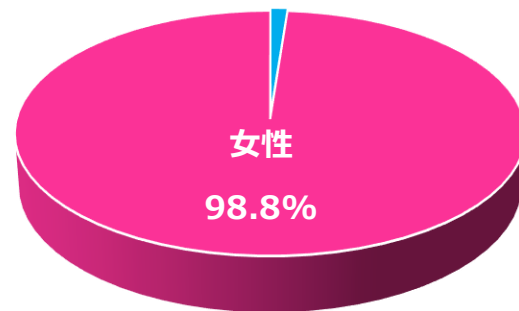
[目次に戻る](#)

## 1. 乳房の構造



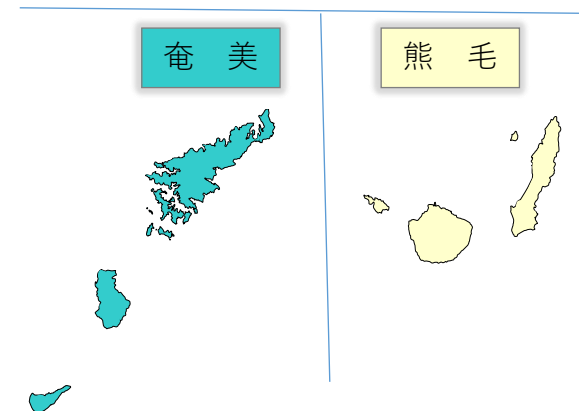
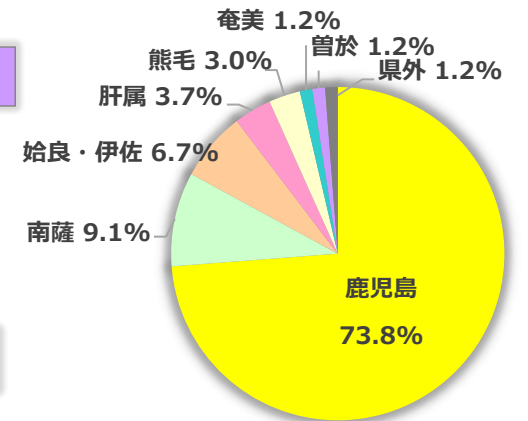
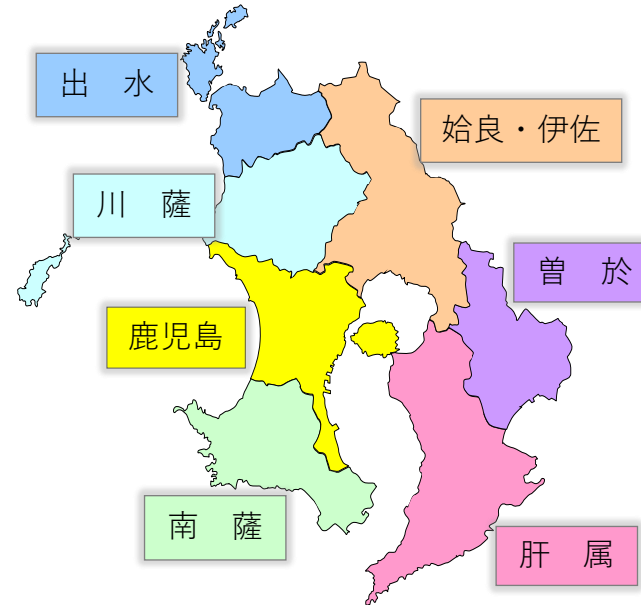
## 2. 登録数と男女割合

登録数	
男性	1~3
女性	162



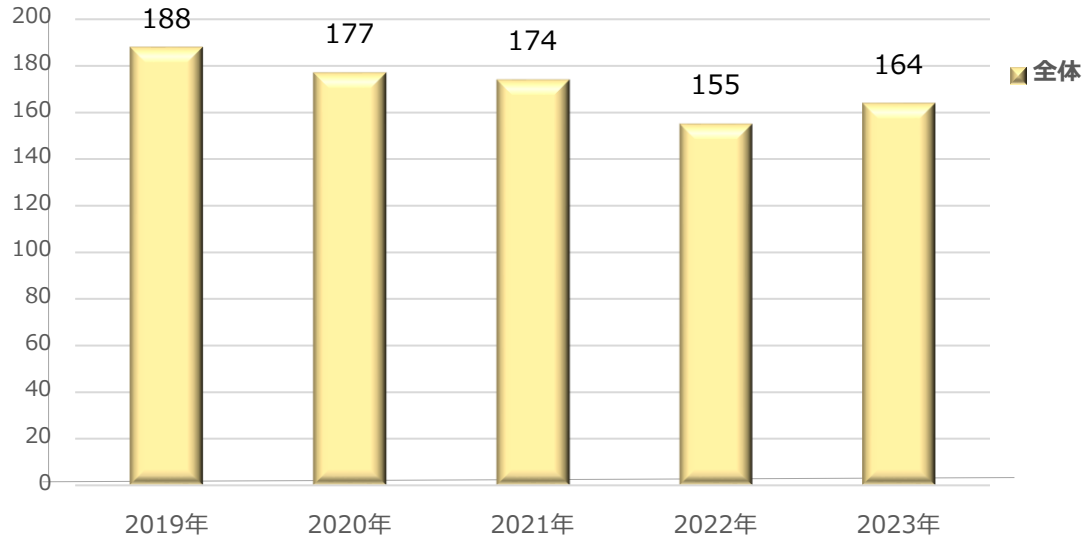
当院全登録数に占める乳癌の割合 8.8%

## 3. 診断時住所（2次医療圏域）別



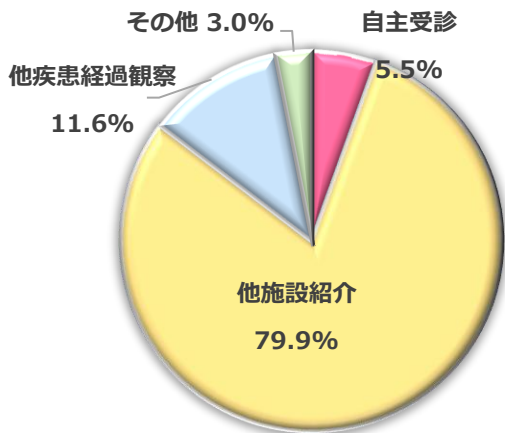


## 4. 登録数の年次推移

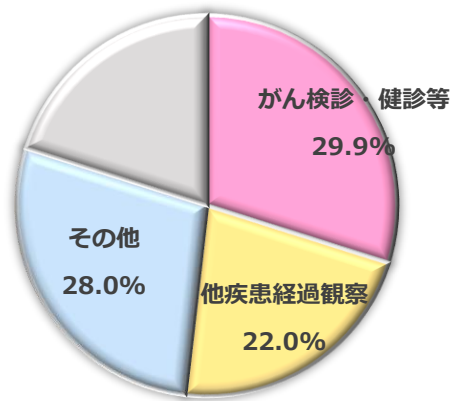


## 6. 来院経路・発見経緯

### 来院経路

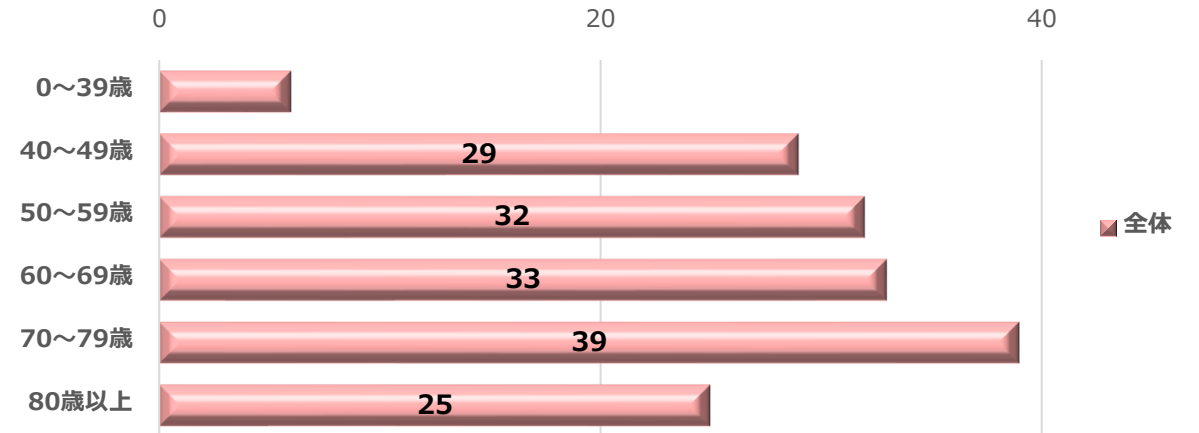


### 発見経緯

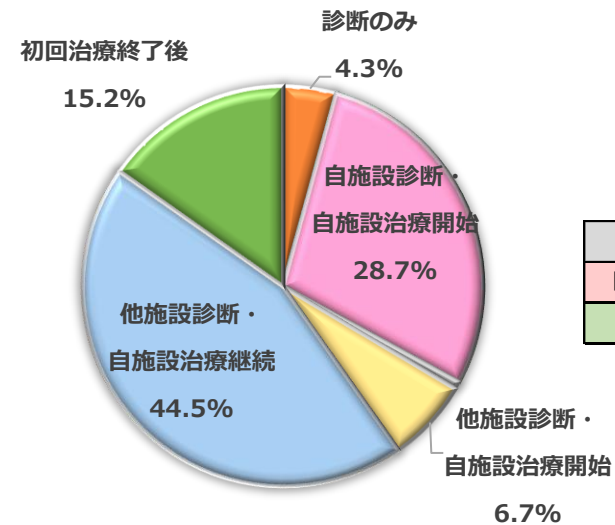


## 5. 年齢

全体の平均 63.5歳 全体の中央値 65.0歳

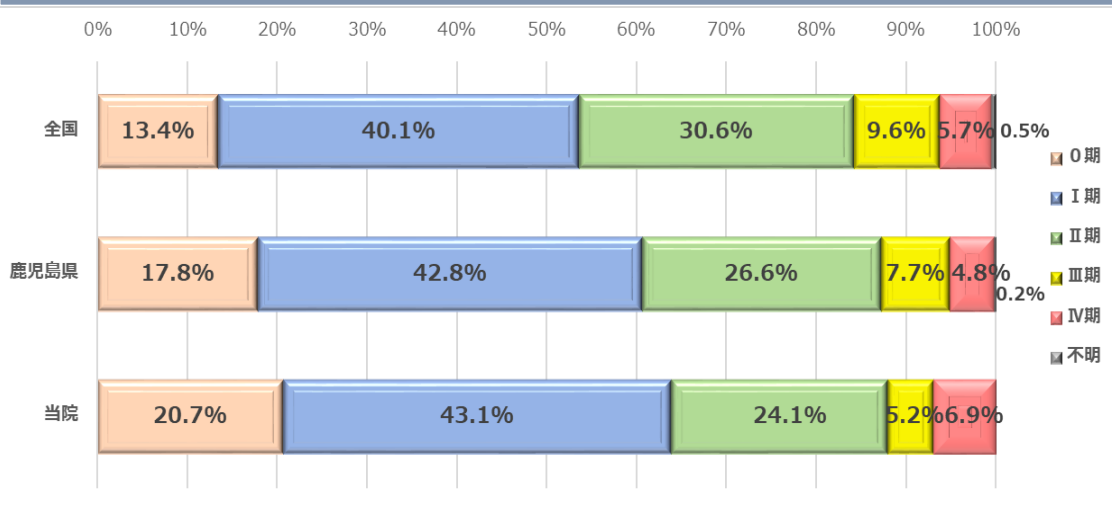


## 7. 症例区分



	登録数	割合
自施設で初回治療が実施された症例	132	80.5%
自施設でがんが診断された症例	55	33.5%

## 8. 総合ステージ登録割合【自施設初回治療開始、癌腫のみ】



※2023年症例で比較

## 10. 主な治療内容

■ **外科的治療**：乳房全切除術、乳房部分切除術

■ **化学療法（レジメン）**：EC療法、TC療法、PTX+PER+Tmab療法、ベージニオ

※各レジメンの詳細は、「[がん化学療法レジメン](#)」の「[レジメン詳細へ](#)」（ページ一番下）をご確認ください

■ **内分泌療法**：アナストロゾール、タモキシフェン、レトロゾール

## 9. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合【自施設治療初回開始・継続、癌腫のみ】

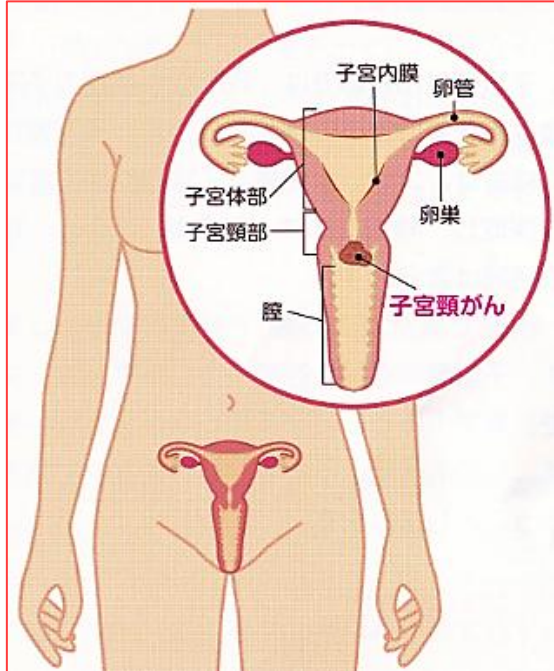




# 8-7. 部位別：子宮頸部

[目次に戻る](#)

## 1. 子宮の周辺の構造および子宮頸がん

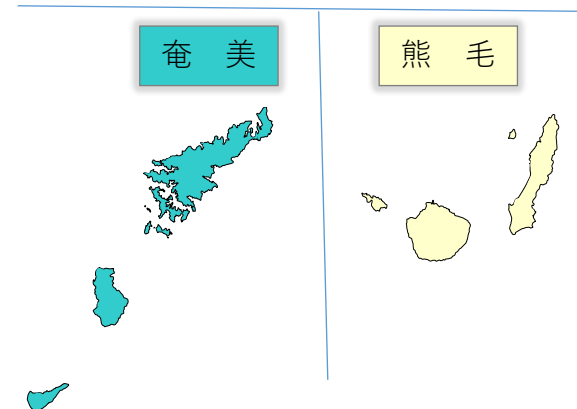
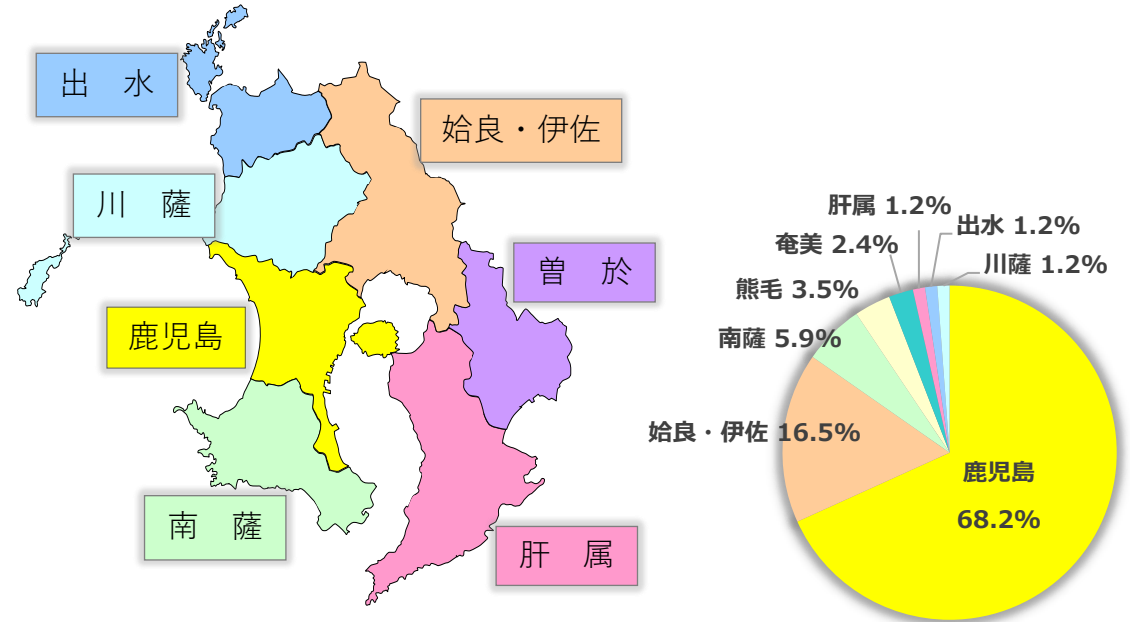


## 2. 登録数

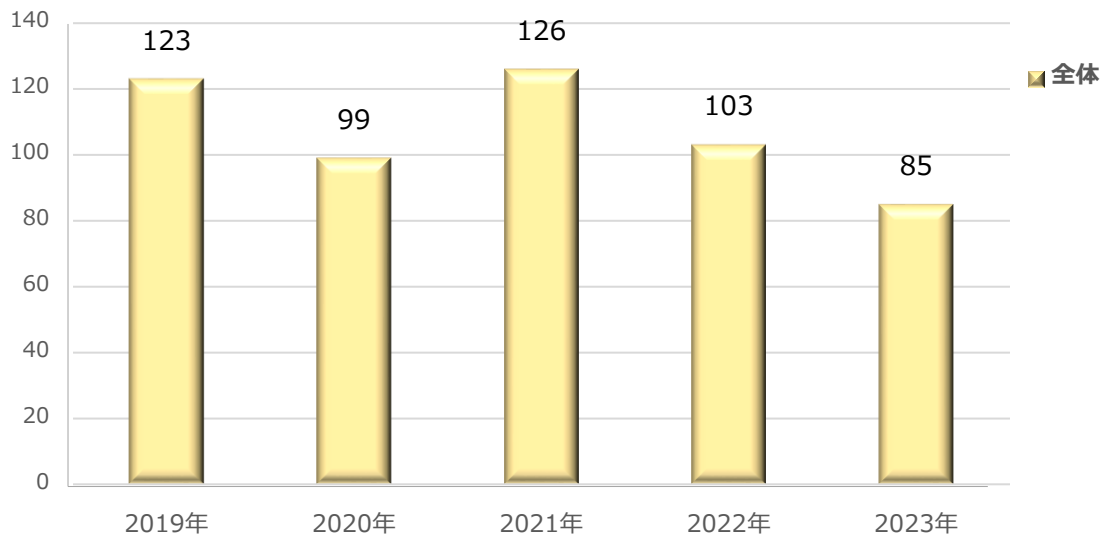
登録数	
全体	85

当院全登録数に占める子宮頸癌の割合 4.6%

## 3. 診断時住所（2次医療圏域）別

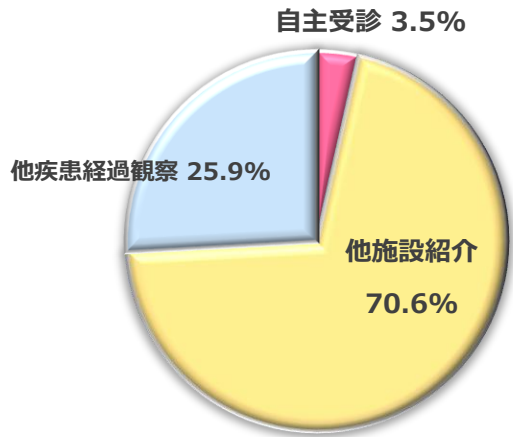


## 4. 登録数の年次推移

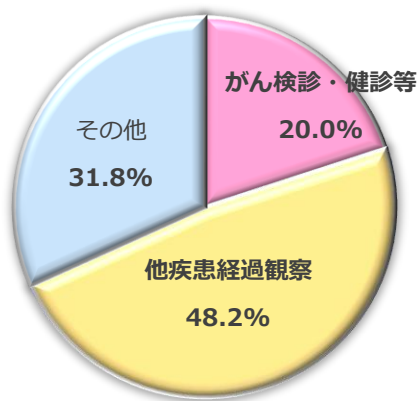


## 6. 来院経路・発見経緯

### 来院経路



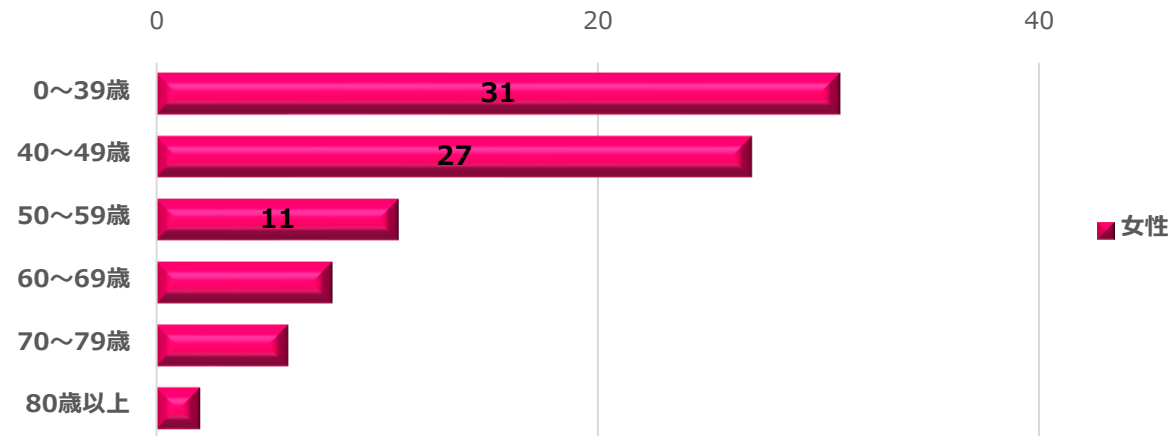
### 発見経緯



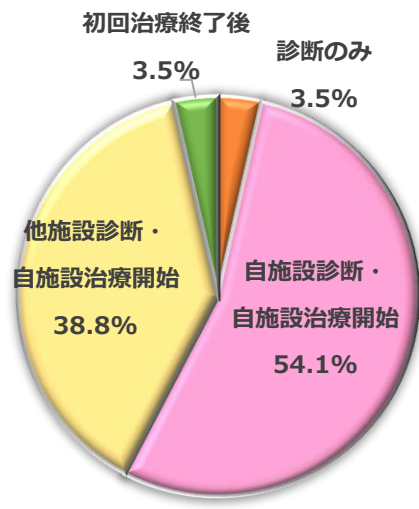
## 5. 年齢

全体の平均 46.7歳

全体の中央値 43.0歳

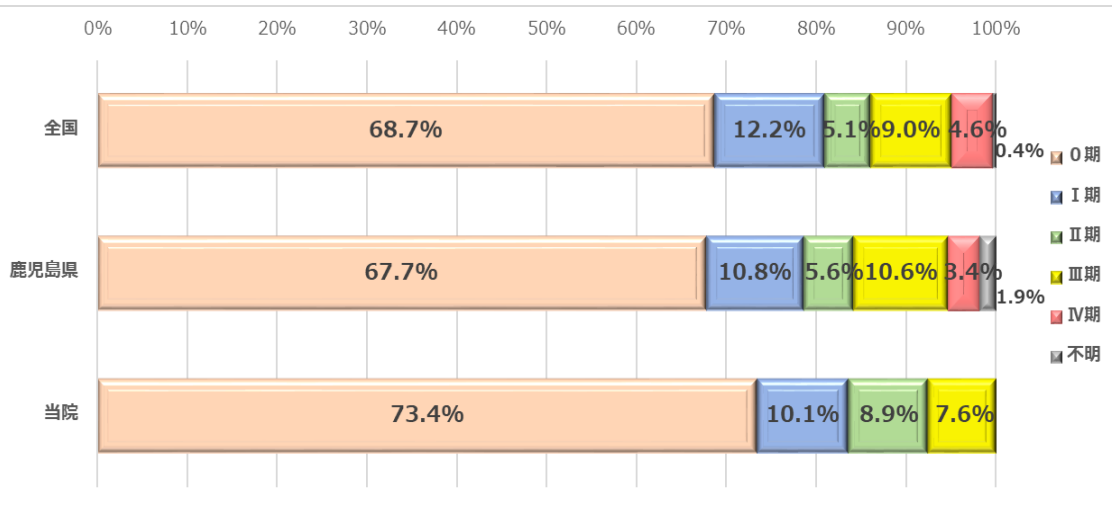


## 7. 症例区分



	登録数	割合
自施設で初回治療が実施された症例	79	92.9%
自施設でがんが診断された症例	49	57.6%

## 8. 総合ステージ登録割合【自施設初回治療開始、癌腫のみ】



※2023年症例で比較

## 9. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合【自施設治療初回開始・継続、癌腫のみ】



## 10. 主な治療内容

■ **外科的治療**：円錐切除術（LEEP）、準広汎子宮全摘術＋付属器摘出術、  
広汎子宮全摘術＋付属器摘出術

■ **鏡視下治療（ロボット支援下手術含む）**：腹腔鏡下子宮全摘術＋付属器摘出術

■ **放射線療法**：腔内照射（RALS）

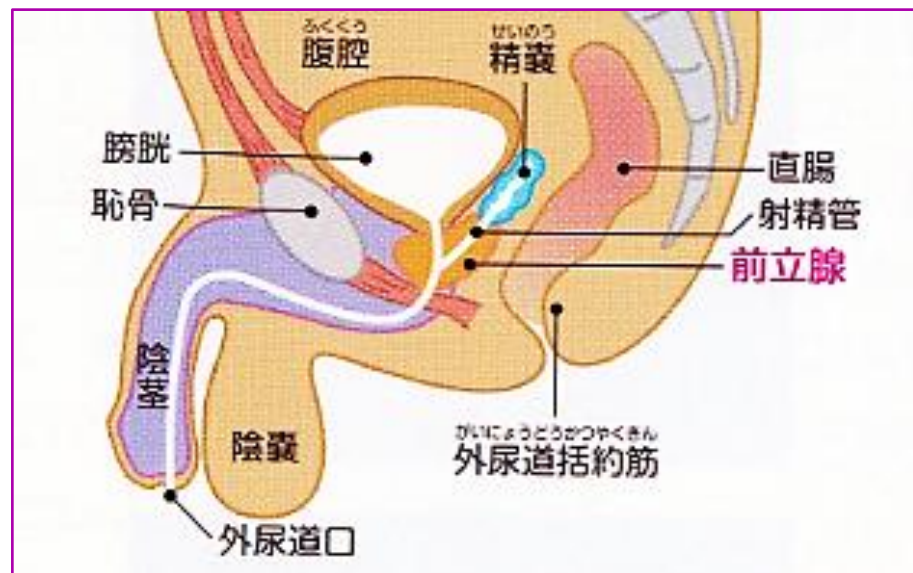
■ **化学療法（レジメン）**：CDDP療法、TC療法、TC+BEV療法

※各レジメンの詳細は、「[がん化学療法レジメン](#)」の「[レジメン詳細へ](#)」（ページ一番下）をご確認ください

# 8-8. 部位別 : 前立腺

[目次に戻る](#)

## 1. 前立腺とその周辺図

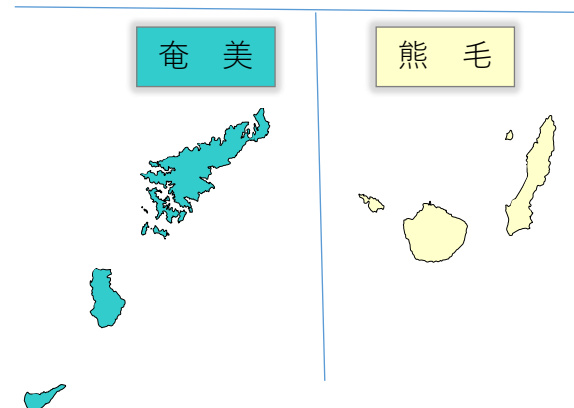
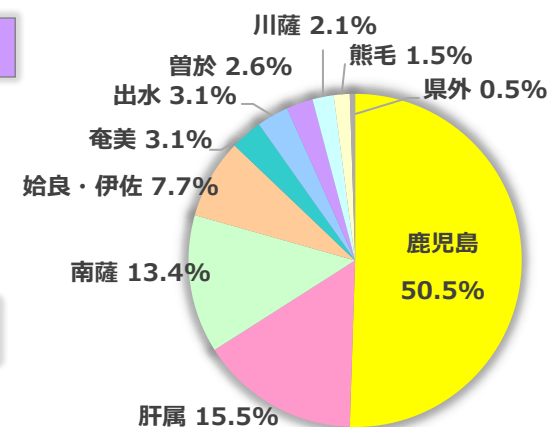
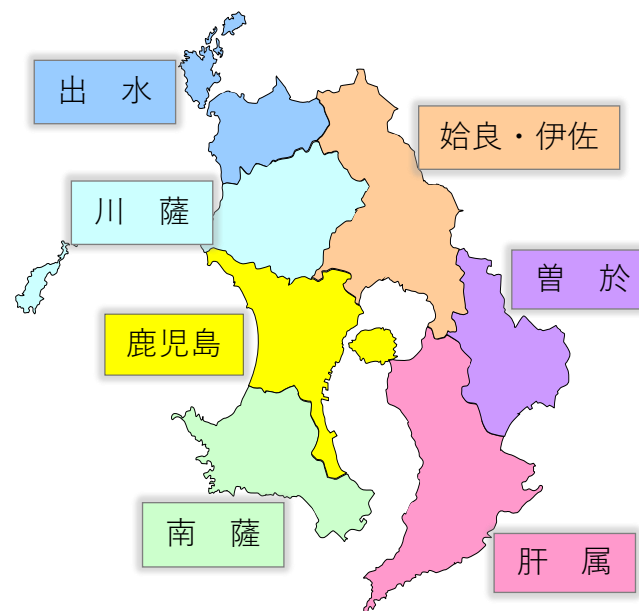


## 2. 登録数

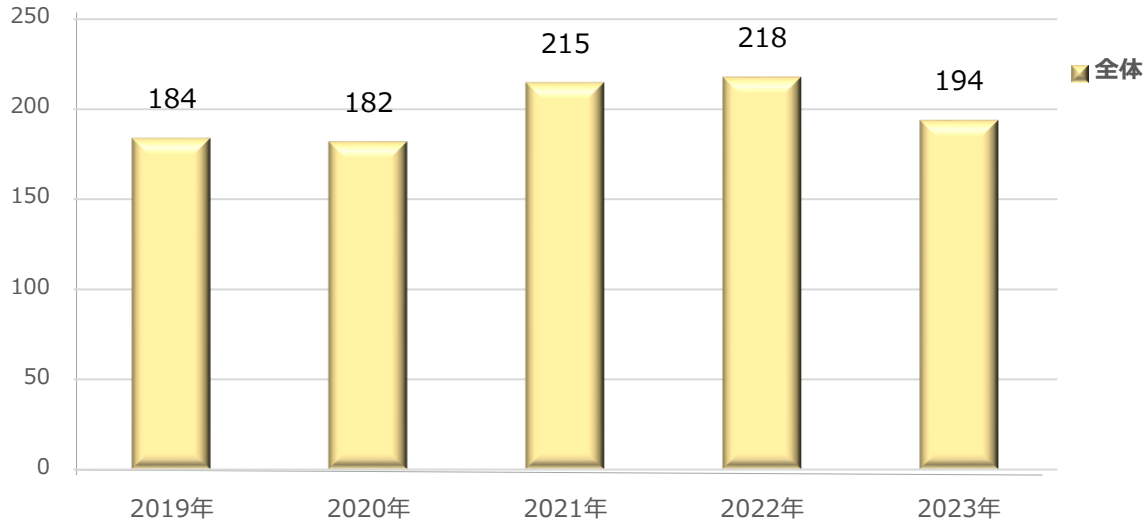
登録数	
全体	194

当院全登録数に占める前立腺癌の割合 10.4%

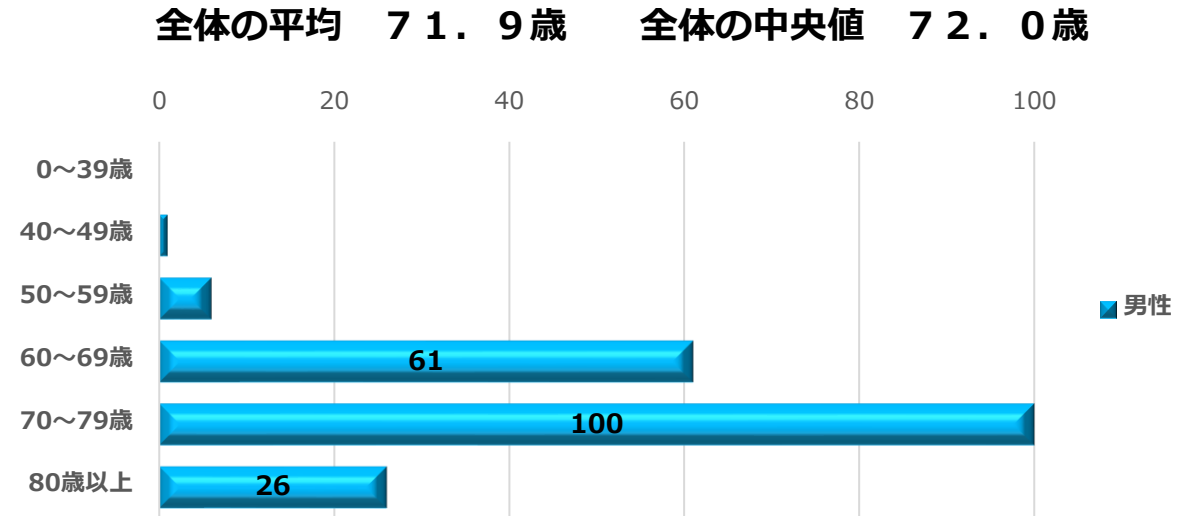
## 3. 診断時住所（2次医療圏域）別



## 4. 登録数の年次推移

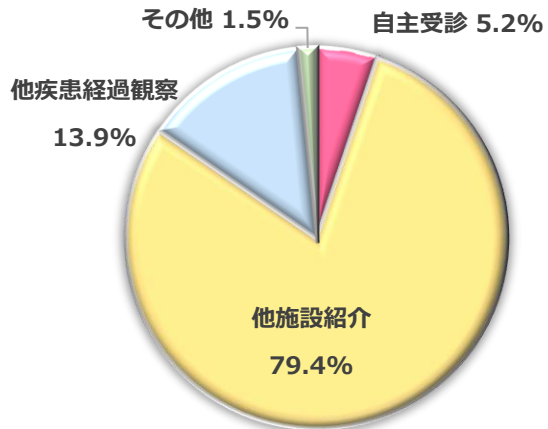


## 5. 年齢

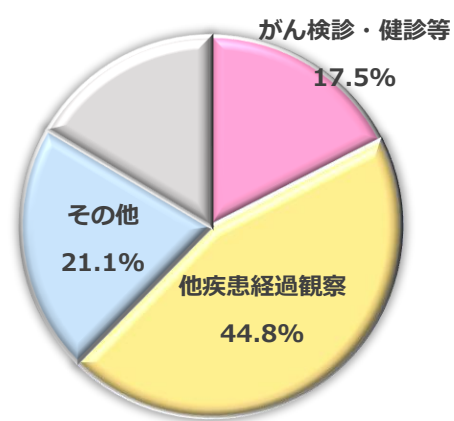


## 6. 来院経路・発見経緯

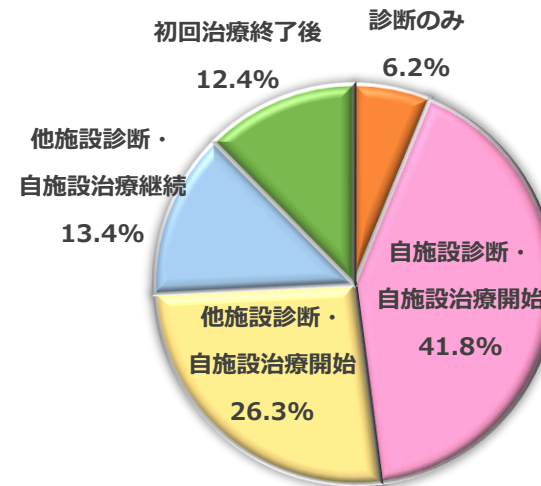
### 来院経路



### 発見経緯



## 7. 症例区分



	登録数	割合
自施設で初回治療が実施された症例	158	81.4%
自施設でがんが診断された症例	93	47.9%

## 8. 総合ステージ登録割合【自施設初回治療開始、癌腫のみ】



※2023年症例で比較

## 10. 主な治療内容

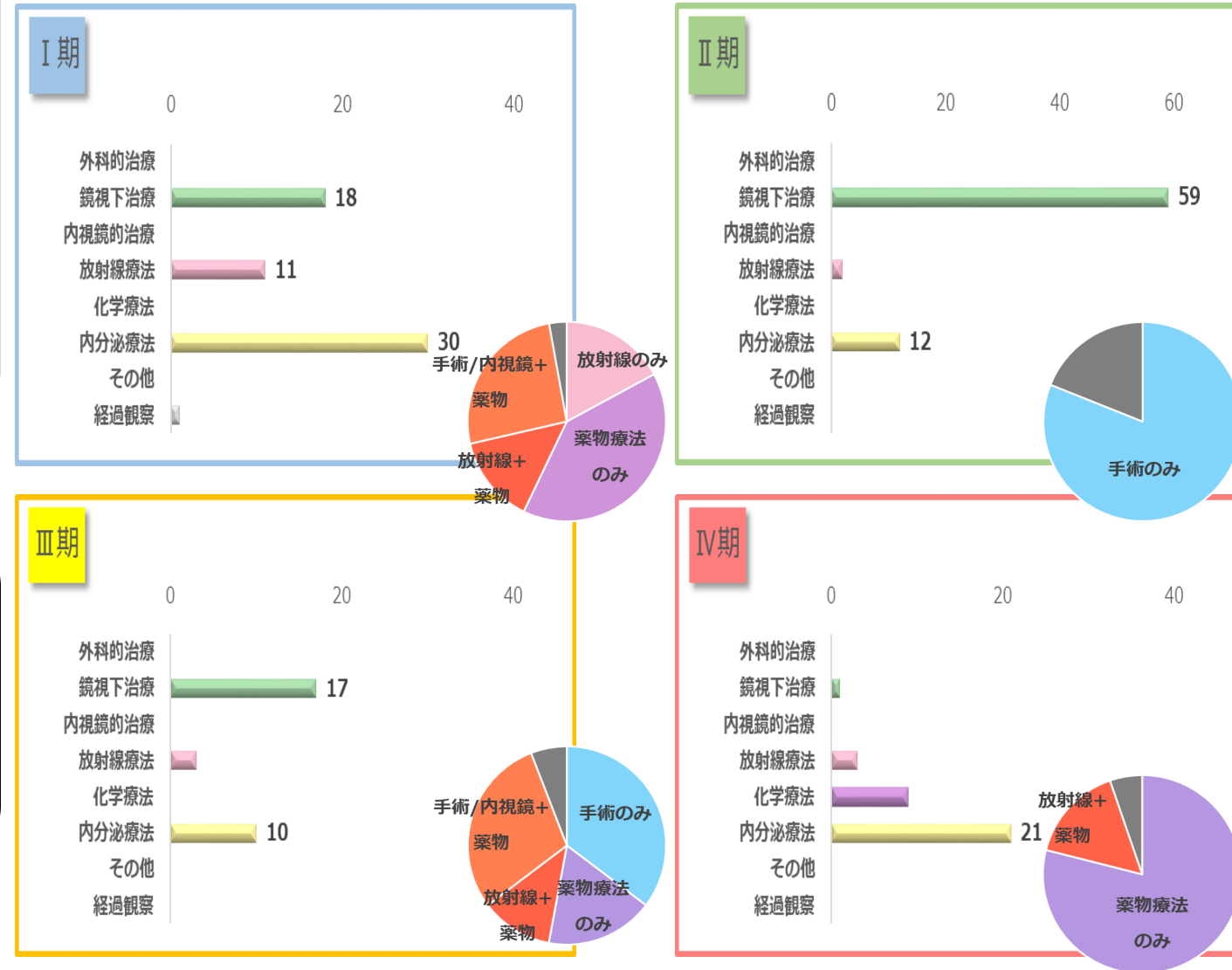
■ 鏡視下治療（ロボット支援下手術含む）：腹腔鏡下前立腺全摘術

■ 化学療法（レジメン）：DTX単独療法

※各レジメンの詳細は、「[がん化学療法レジメン](#)」の「レジメン詳細へ」（ページ番下）をご確認ください

■ 内分泌療法：アーリーダ、エストラサイト、ゴナックス、ザイティガ、ゾラデックス、ビカルタミド、リュープリン

## 9. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合【自施設治療初回開始・継続、癌腫のみ】

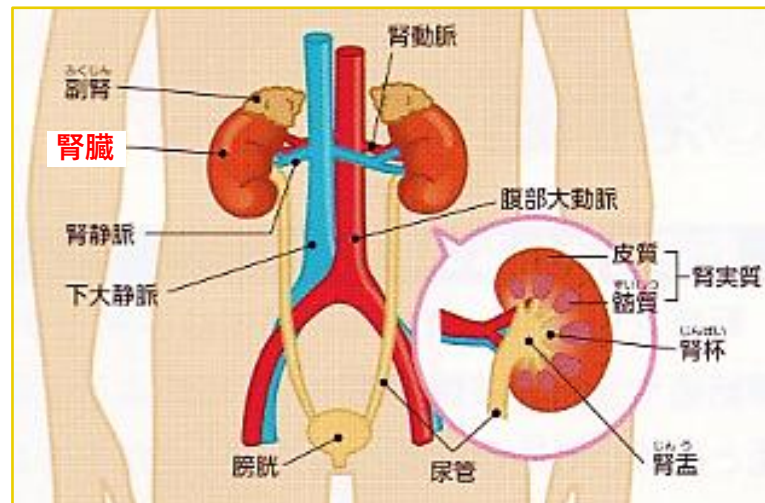




# 8-9. 部位別：腎臓

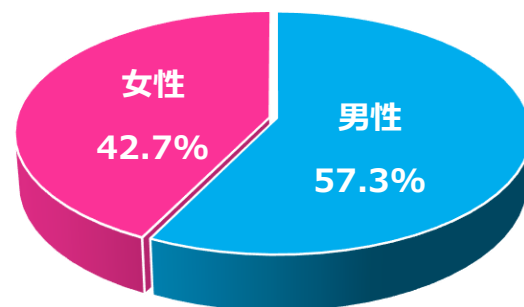
[目次に戻る](#)

## 1. 腎臓の位置と構造



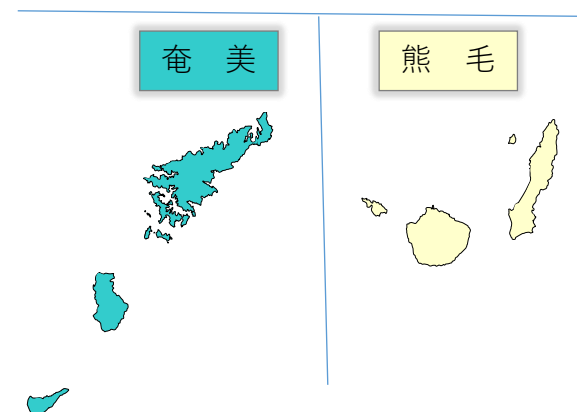
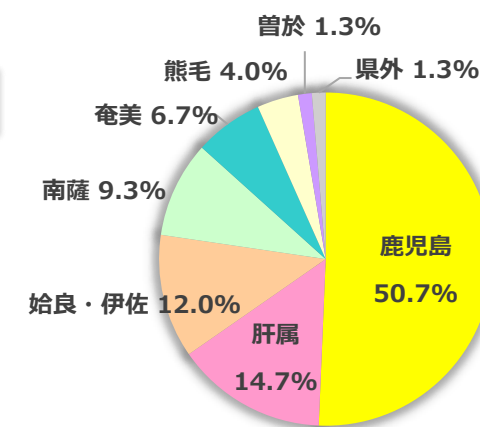
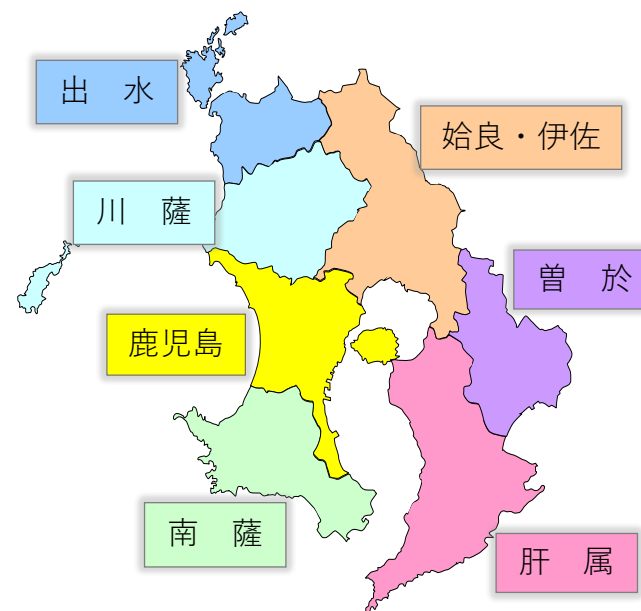
## 2. 登録数と男女割合

登録数	
男性	43
女性	32
全体	75



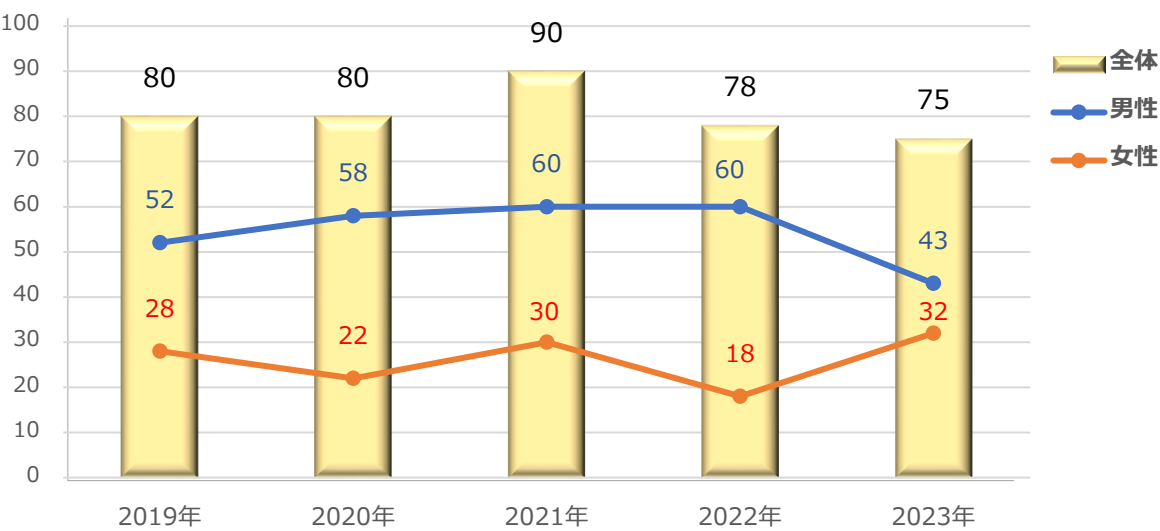
当院全登録数に占める腎癌の割合 4.0%

## 3. 診断時住所（2次医療圏域）別



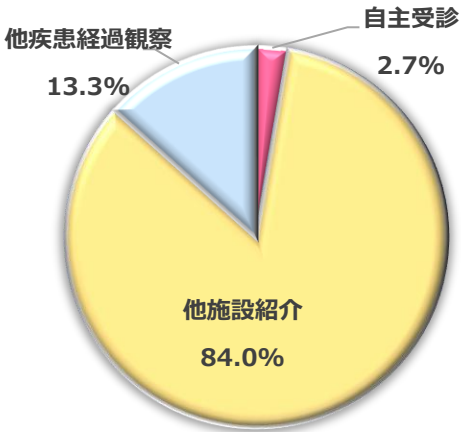


## 4. 登録数の年次推移年齢

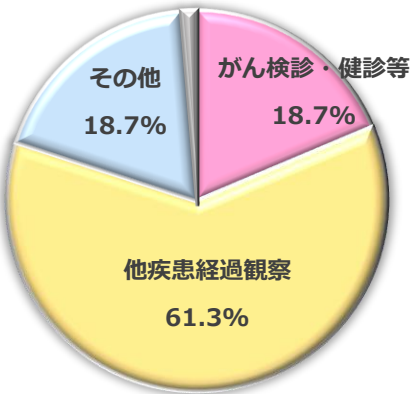


## 6. 来院経路・発見経緯

### 来院経路

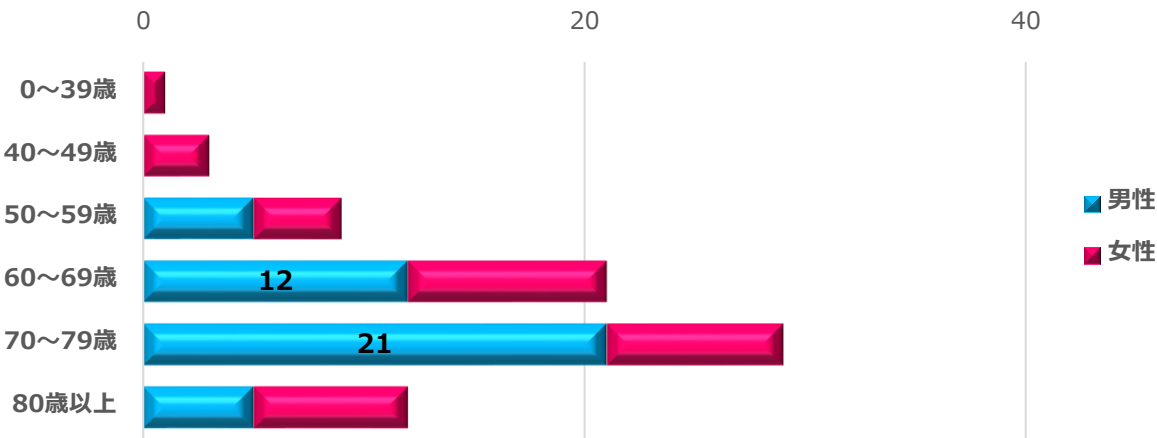


### 発見経緯

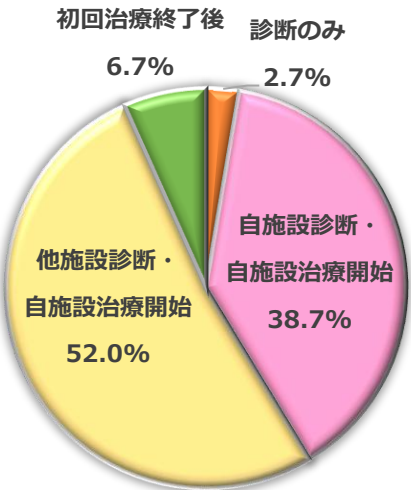


## 5. 年齢

全体の平均 69.8歳      全体の中央値 71.0歳



## 7. 症例区分



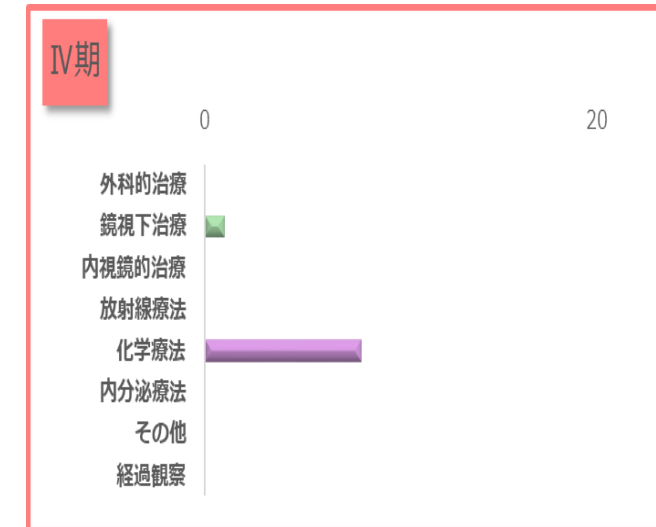
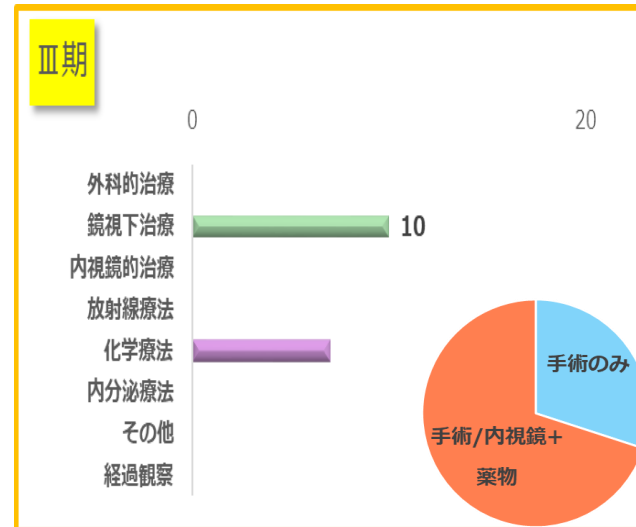
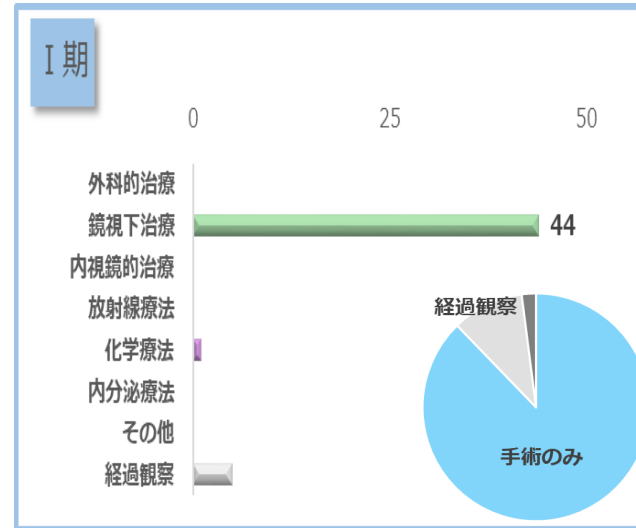
	登録数	割合
自施設で初回治療が実施された症例	68	90.7%
自施設でがんが診断された症例	31	41.3%

## 8. 総合ステージ登録割合【自施設初回治療開始、癌腫のみ】



※2023年症例で比較

## 9. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合【自施設治療初回開始・継続、癌腫のみ】



## 10. 主な治療内容

■ 鏡視下治療（ロボット支援下手術含む）：腹腔鏡下腎部分切除術、腹腔鏡下腎全摘術

■ 化学療法（レジメン）：

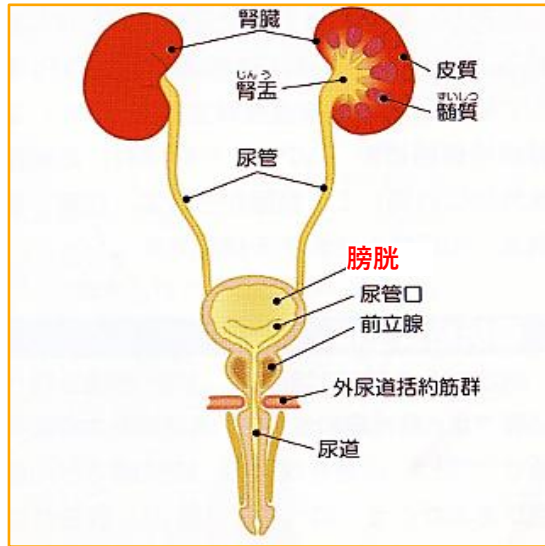
ヴォトリエント、キイトルーダ単独療法、ニボルマブ＋イピリムマブ併用療法、レンパチニブ＋PEMB療法、レンピマ

※各レジメンの詳細は、「[がん化学療法レジメン](#)」の「[レジメン詳細へ](#)」（ページ番号）をご確認ください

# 6-10. 部位別：膀胱

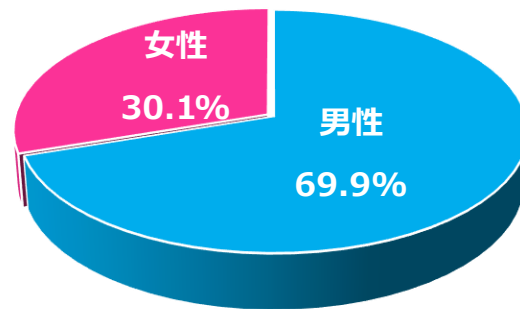
[目次に戻る](#)

## 1. 泌尿器の構造



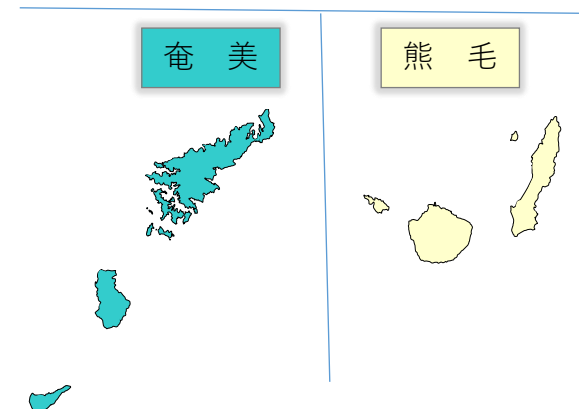
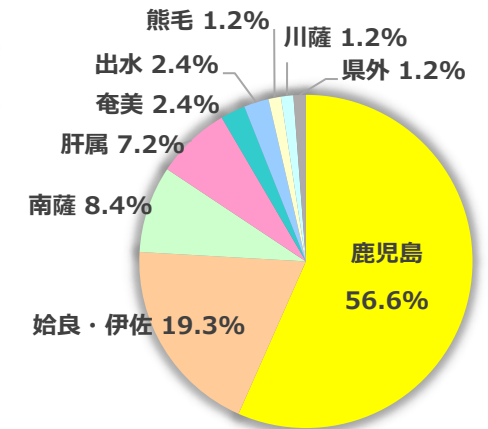
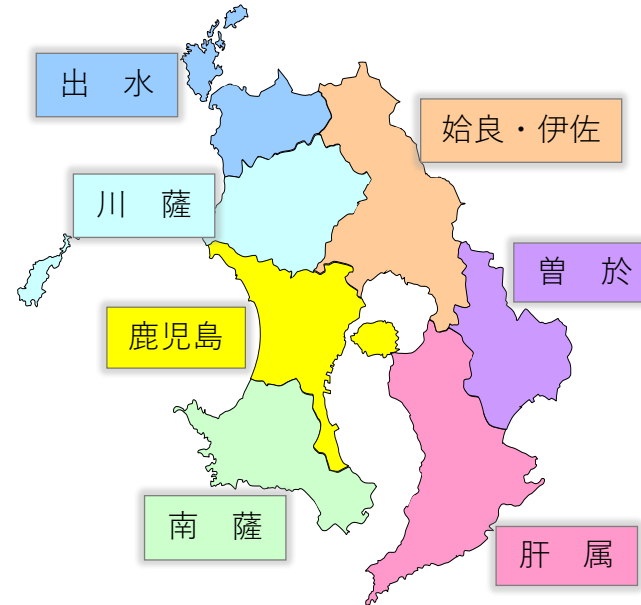
## 2. 登録数と男女割合

登録数	
男性	58
女性	25
全体	83

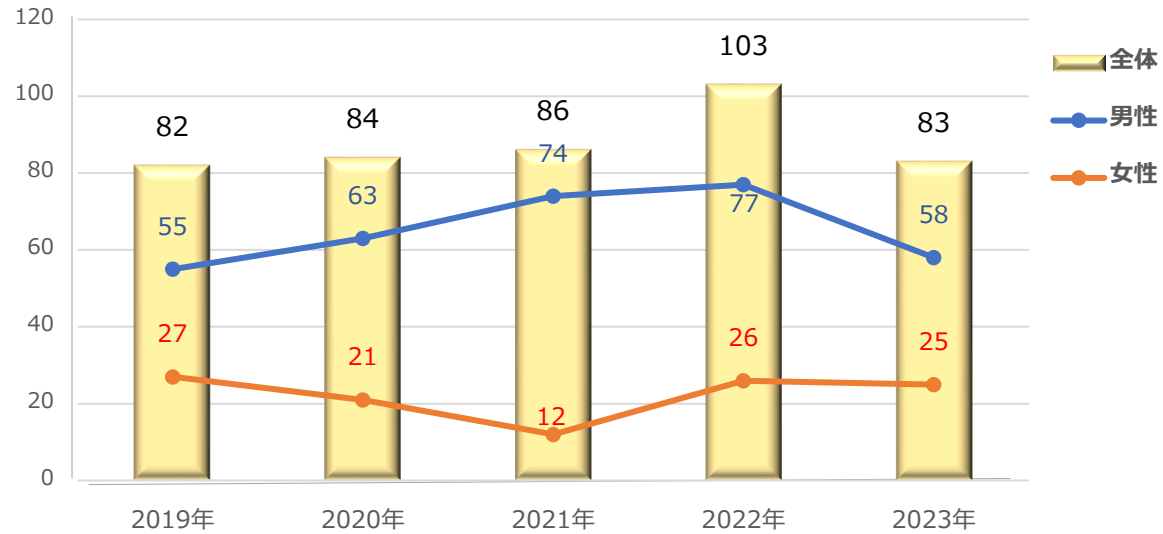


当院全登録数に占める膀胱癌の割合 4.5%

## 3. 診断時住所（2次医療圏域）別



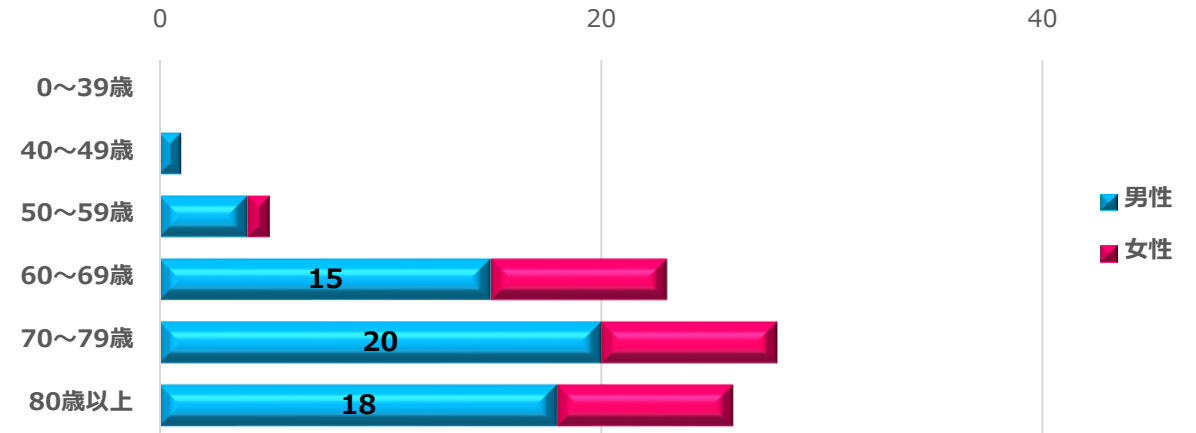
## 4. 登録数の年次推移



## 5. 年齢

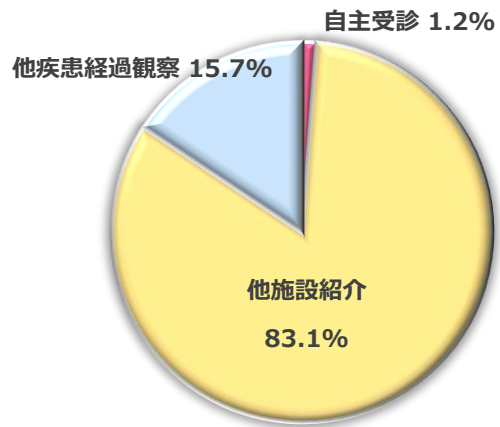
全体の平均 74.0歳

全体の中央値 74.0歳

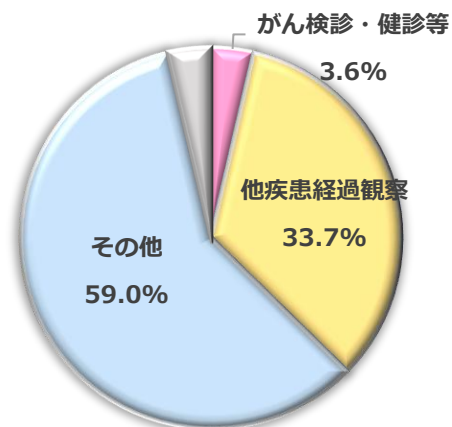


## 6. 来院経路・発見経緯

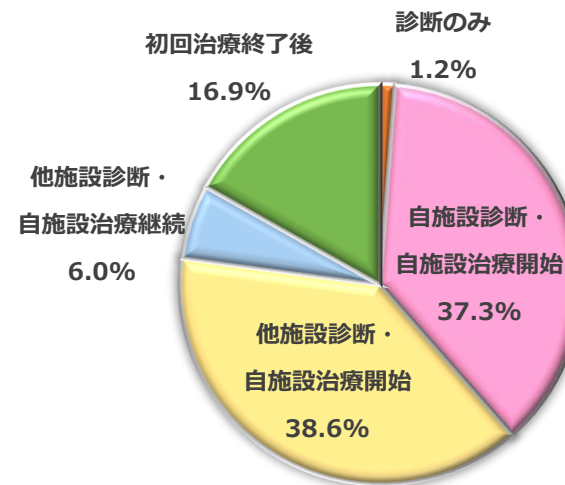
### 来院経路



### 発見経緯

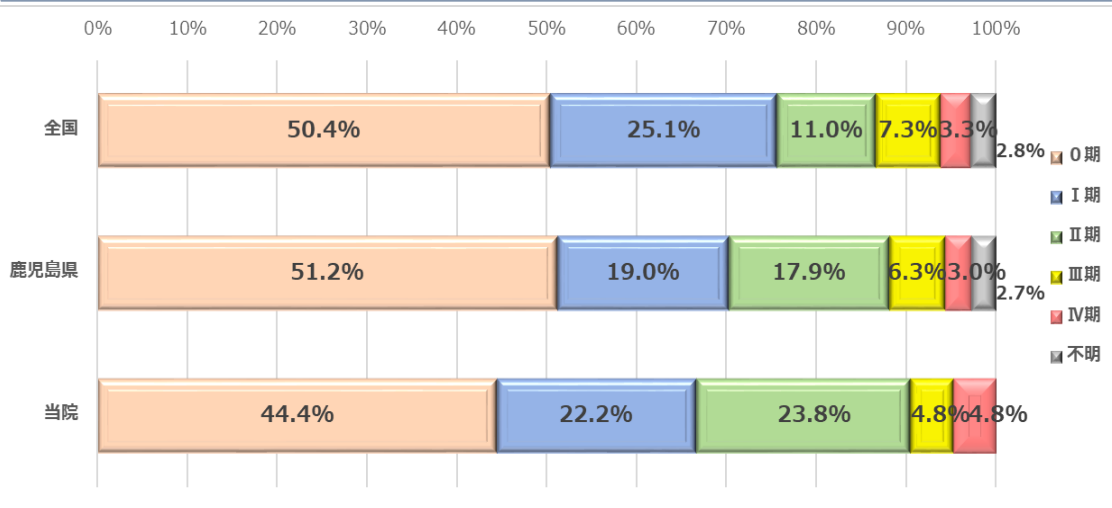


## 7. 症例区分



	登録数	割合
自施設で初回治療が実施された症例	59	76.6%
自施設でがんが診断された症例	61	79.2%

## 8. 総合ステージ登録割合【自施設初回治療開始、癌腫のみ】



※2023年症例で比較

## 9. 総合ステージ別 初回治療延べ件数・初回治療の組み合わせ分類割合【自施設治療初回開始・継続、癌腫のみ】



## 10. 主な治療内容

■ **鏡視下治療（ロボット支援下手術含む）**：腹腔鏡下膀胱全摘術

■ **内視鏡的治療**：経尿道的膀胱腫瘍切除術（TURBT）

■ **化学療法（レジメン）**：

GC療法、GEM+CBDCA療法、Nivolumab単独療法、キイトルーダ単独療法、ピンルビン  
※各レジメンの詳細は、「[がん化学療法レジメン](#)」の「[レジメン詳細へ](#)」（ページ番号）をご確認ください

■ **その他**：BCG膀胱内注入療法（イムノブラダー膀胱注）